

和

カナダの学生達と活発に議論・討論／塩口哲朗
モンゴメリのメアリ叔母さんの家に住むウォーレン真紀子さん
ピーヒャラ笛吹き音楽紀行・西川浩平
十八番はいつも「六甲おろし」・足立誠之
版画家松原直子さんのライフワーク
老人痴呆症になるタイプならないタイプ・後藤順子
機内食ワーストリスト



1部4ドル

第43号2003年秋
カナダのライフスタイル誌

心で運ぶ
ルートライナー
日通の海外引越

信頼の日通海外引越

おまかせください、あなたのお荷物。

日本までの船便が、
1箱 CN\$120.00 - !

ペリカンシーパック



とっても便利! すごくお得!

シングルジンパック

18箱でCN\$1480.00 -

詳しくは、お問合せ下さい。

www.nipponexpress.ca

E-MAIL : toshihiro_kamazuka@nittsu.com



NIPPON EXPRESS CANADA LTD.

カナダ日本通運 (株) トロント引越センター

トールフリー : 1-888-4 NITTSU (1-888-464-8878)

六甲

2003年秋 第43号

カレンダー	2
カナダ東部5州の大学で講演して・学生達と討論 塩口哲朗	4
見たり聴いたり試したり 松井ふたたび・機内食の苦しみ	6
「カナダ往還」十八番はいつも「六甲おろし」 足立誠之	8
「ピーヒャラ笛吹音楽紀行」古き日本への小さな旅 西川浩平	10
版画家松原直子さんのライフワーク	12
「ざるそば一枚！」そばカナダの飯塚哲弥さん	14
姫田和美さんのプリンセスフィールド	15
「再会」32年ぶりに友をアメリカ中西部に訪れて 船坂まり	16
ネコは楽で可愛いね！ 森貞一弘	17
青天の霹靂(へきれき)だったブラックアウト 片山 博	18
「言わせてヨ！」車椅子の子 杉本花粉	19
ウオーレン真紀子さんとモンゴメリのメアリ叔母さんの家	20
PEIの新名所ピーター・ジャンソンス氏の THE DUNES	23
「不老長寿の薬を探して」老人痴呆症になるタイプ 後藤順子	24
二つの湯宿 山本 博	26
「東京裏通信」私の回りの変な物 尼子三矢子	28
ベートーベン再生、市民革命の熱血漢だった！ 青柳俊明	30
あっ！ムンクの叫びだ 日塔富夫	32
この夏百歳・バラのローズローン かじはらゆか	33
アラスカ・フェアバンクス・チナ温泉のオーロラ 辻本明子	34
ケリー・サカモトの第2作「一億のハート」	34
「マニトバ通信」カナダで経験した白内障の手術 五島宏治	36
「本の紹介」"追羽根"貝畑差代子著 小野冬生	38
編集室から	40



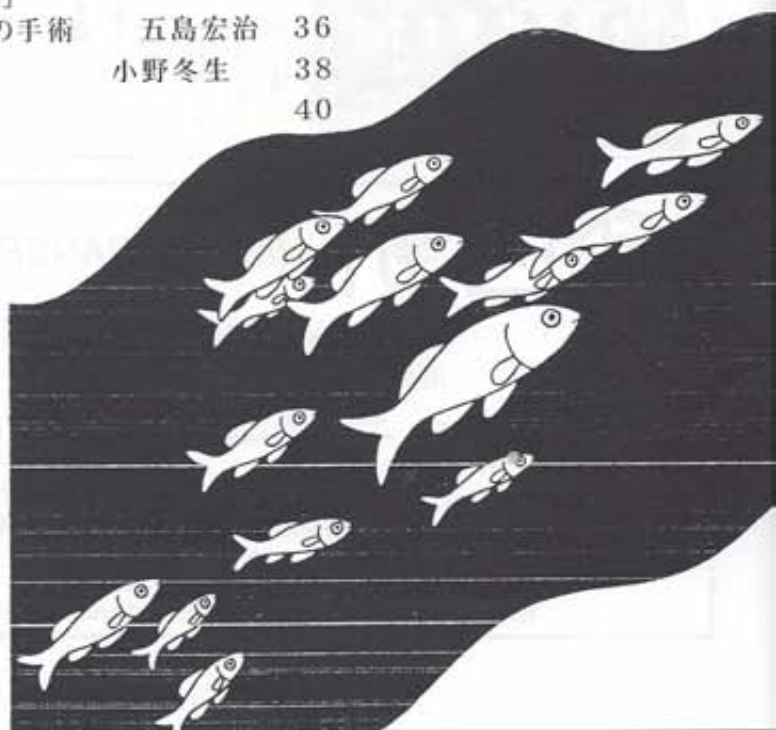
表紙 西野入淳子



デザイン 野尻佳子・日塔富夫

1

1部4ドル



Events Calendar



トロン

■「ドガのブロンズ像・アートギャラ
リー・オンタリオ」

(十月四日〜一月四日)

印象派の画家、エドガール・ドガ(一八三四〜一九一七)はその生涯に二千近い彫刻のカスタマーを作ったが、彫像に鋳造することを許さなかった。死後、近親者の遺族がブロンズ像に作った物で、ダンス、馬などその動きが立体感を持って迫ってくる。コペンハーゲンのカールスバーク・コレクションを主に七六点を展示。 www.ago.on.ca

■コンサート

▽「バツハ・コーヒー・カンタータ」

(十二月一、三、五、七日)

ヨハン・セバスチャン・バツハが生きていた十八世紀の前半はコーヒーが工

キソティックでトレンディーな飲み物であった。ライブティツビのジマ

ーマン・コーヒーハウスで毎金曜日夜、バツハが教えていた音楽院の生徒達が演奏をした。そのために書いたカンタータで、コーヒー好きの若い娘と老父の父親のやりとりがユーモラスに描かれている。インベリアル・オイル・オペラシアター。

www.coc.ca/performance/coffee



▽「カナディアン・プラス・アンサンブル」

(十二月二三日)

トランペット2本、フレンチホルン、トロンボーン、チューバのプラス・クインテットによる恒例のクリスマス・コンサート。ロイトムソン・ホール。
www.roythomson.com

■「オペラ・ナブッコ」

(十一月十三日〜十二月六日)

ロイヤルオペラ・カナダによるベルディ作曲、古代イエルサレムでユダヤ教に改宗したバビロン王、ナブ

コの世界。ミシソガ・リビングアーツ・センター。

www.RoyalOperaCanada.com

■「バンクーバー」

■「バンクーバー・アートギャラリー」

▽「ジャガール、ストーリーテラー」

(十月一六日〜二月八日)

ユダヤ系ロシア人、シユールレアリスムのマルク・ジャガールの版画とイラストがまとまってバンクーバーで展示されるのは今回初めて。ゴゴリの「死せる魂」から白黒版画百七点、旧約聖書のイラスト、ギリシヤ神話など、ジャガール独特の幻想の世界が漂う。

▽「Home and Away, Crossing

Culture on the Pacific Rim」

(十月二三日〜一月二五日)

シャロン・ロックハート、ジュン・グエン・ハツシバ等アジア太平洋のホームグラウンドの豊かな歴史を持って



日新

NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.

航空海上輸出入貨物輸送/倉庫保管/トラック運送/

海外・国内引越し/事務所移転...その他何でもご相談下さい。

「運送のデパート日新」国際ネットワーク

日本国内、米国、イギリス、ドイツ、オーストリア、スペイン、イタリア、香港、シンガポール、タイ、中国、ロシアの各営業拠点を結び、「NISSIN」による安くて、早くて、確実なサービスを提供します。

Toronto/ 42 Voyager Ct, N. Etobicoke, ONT.M9W 4Y3

Tel: (416) 674-0503 Fax: (416) 674-0881

Alliston/ 292 Church St. S., P.O.Box 149, Alliston, ONT

Tel: (705) 434-3136 Fax: (705) 434-3140

Vancouver/ #6-11411 Placksmith Place, Richmond, B.C. V7A 4T7

Tel: (604) 276-9691 Fax: (604) 276-0881

北米西海岸に移住してきた六人のアーティストのフィルム・写真展。
www.vancouverartgallery.com

■舞台コンサート

▽「ハロー・ドリー」

バンクーバー・ブレイハウス

(十一月六日〜十二月三日)
一九六九年ブロードウェイでキャロル・チャニング主演で初演されたジエリー・ハーマン、マイケル・スウェーリートのヒット・ミュージカル・コメディ。

www.vancouverplayhouse.com

▽「セビリアの理髪師」

クイーン・エリザベス・シアター

(十一月二二、二五、二七、二九日、十二月一日)

バンクーバー・オペラ合唱団の監督のレスリー・ウエタが指揮、エリザベス・バックマンの監督で同オペラが上演するロッシ二の喜劇、英語サータイトル付き。プレット・ボレガトのフィガロとトレシー・ダールのロジーナ。

www.vanoperab.c.ca



▽「バンクーバー・シンフォニー・トラディショナル・クリスマスコンサート」
(十二月十日〜十七日)

ブラムエル・トウイー指揮のバンクーバー・シンフォニーがこのシーズン、市内外各所の教会でコミュニティの人々のために安い料金で行う恒例のクリスマスコンサート。場所はダウンタウンのセントアンドリュウ・ウエルズ教会、サウス・デルタのサウス・バプチスト教会、ノースバンクーバー・セントニアルホールなど。クリスマスファー・ゲイズがホスト。スケジュール問い合わせは

VSQ:604-876-3434/604-280-3111

オタワ

■ナショナル・ギャラリー

▽「西部カナダのグループ・オブ・セブン」 (十月十日〜一月四日)

カナダ近代風景派ともいうべきグループ・オブ・セブンが描いたカナダ西部の自然。

www.gallery.ca



モントリオール

■モントリオール美術館

「90年代」Les Annees 90

(十月二日〜三月七日)

六十年代のポップアート・デザインの大集大成。JVCの円球型ビデオスペースTVセット、テープ・リチヤードソンのカラフル模様のポリシエなど、今見ても目新しい。

www.mtlm.qc.ca

■コンサート

▽「ヘンデル・メサイヤ」

(十二月十六、十七日)

モントリオール・シンフォニーがノートルダム教会で毎年行うクリスマス行事の一つ。パトリック・ソマーズ指揮。同シンフォニーは来年三月新しい音楽監督を発表するが、ケント・ナガノなどの名前が挙がっているが、誰に決まるのだろうか。

www.osu.ca

■「クリスマスツリー・デコレーション」

(十二月五日〜一月五日)

秋の収穫が終わり、冬の催しに入った植物園は、グリーンハウスでクリスマスツリー・デコレーションを行う。
www.villanoreal.qc.ca/jardin



日新トラベル

NISSIN TRAVEL, a division of
NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.



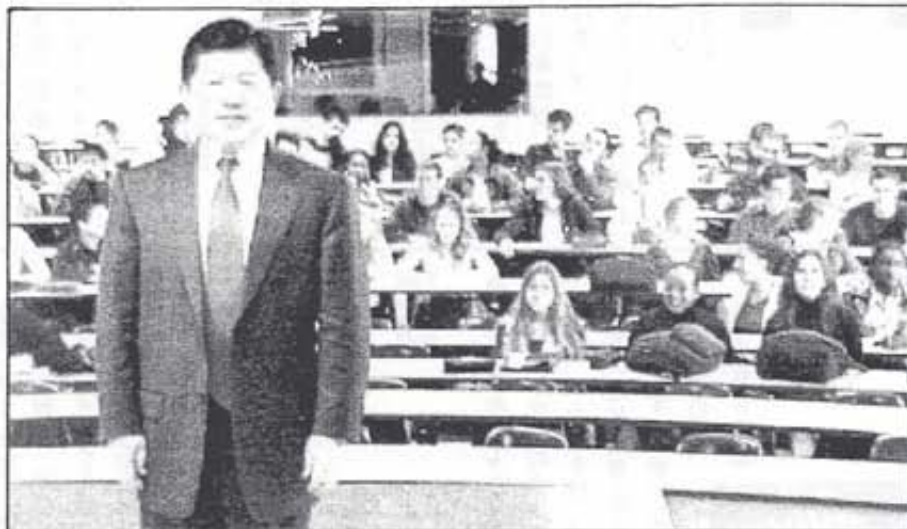
出張、家族旅行、その他何でも

旅のことなら日新へご相談下さい。

TORONTO 42 Voyager Ct. N. Etobicoke, ONT. M9W 4Y3
Tel:(416)674-7057 Fax:(416)674-0881

日本の生の声を伝える

学生達と活発に議論・討論



カナダ東部5州の大学で講演して

塩口哲朗(在モンリオール総領事)

「皆、ポケモン知ってるかい！
じゃあ、セーラムーンは。」と、
講演の冒頭、私は叫びました。
この人は一体何を言い出したのだ
ろうという驚いた顔で、会場の学
生は私を見ました。私は、担当の

カナダ東部五州の主な大学など
で多く講演してきました。おそら
く、月一回以上は講演してきたと
思います。でも、チャンスを頂いて
も話が面白くなければ、アウトで
す。聴衆の心をつかむには、始ま

りが大切です。会場に入つて見回
し、最初にまずビックリして頂く
のも方法です。

「ワァー。こんなにたくさんの人
が集まっている。す……い！」と
大声で叫びながら会場に入ったこ
ともあります。これもその場の雰
囲気を和らげるのに役立ちます。
ニューファンドランド・メモリアル
大学での講演の時、会場は満席。
会場の外には、地元のラジオ局が
待ち構えていて、会場に入る前に
今回のセント・ジョンズ市訪問につ
きインタビューを受けました。少
し遅くなったので、バタバタと会場
に入りながら、こう叫んだら、場
内が大爆笑。

モンリオールのスタニスラス
高校で講演したときは、ミーシャ
の「エプリング」を持っていて、
「皆、日本のヒットチャート・ナン
バーワンを聞きたいかい。」と叫ん
だら、生徒さんが「聞きたい。聞
きたい。」と大合唱。CDをシーン
と聞いていたら、生徒さんから「歌
え。歌え。」の大要求。仕方がない
から一曲歌ったら、大喝采。高校
生はどこでもノリが良いですね。
気持ちよいです。

ニューブランズウィック大学で

講演したときは、階段教室がほぼ
満席。その後、隣のセント・トーマ
ス大学の副学長さんが、「講演を
聴いていた日本人留学生に会って
もらえないか。」との相談があり、
私からは「喜んで」と返事し、早速
行つてみると女性留学生ばかり十
数人。エネルギー一杯の方々ばか
りで、遠慮無しに質問に次ぐ質
問。「男はいないのか。」と思つた
ら、隅の方に静かに男子一人。今
や、日本人留学生は女性で持つて
いると言えるかもしれませんね。

ハリファックスのダルハウジー大
学では、先方の希望により国際関
係につき話したら、質問は北朝鮮
問題ばかりに集中しました。大学
院レベルの学生さんが多く、日本
のことをよく存じでした。「日本
と云えば、フジヤマ、ゲイシャ。」の
時代はすっかり過去のものと言え
ますが、「日本と云えば、ソニー、
バナソニック。」だけの時代でもな
くなつてきています。皆さんは良
く勉強しておられます。

この六月、モンリオールで、
米国、カナダを中心に世界の大
学の経済学部、ビジネススクール
で日本経済を教えている教授が
集まり「日本ビジネス学会年次世

界総会」が開かれ、私も三日間の会議にすべて招待頂き、また、光栄にも基調演説をさせて頂きました。これは、主催者のコンコード

シア大学のS教授の国際金融の授業で講演をさせて頂いたとき、私が面白い話をしたという評価をもらったからだそうでその縁で

基調演説のチャンスが回ってきたそうです。さすがに、世界で有名な学者の皆様の前で四十五分間基調演説をしたのは、緊張しました。自慢話のように聞こえると面白くない話になって、誰も聞いてくれません。理屈ばかりではなく具体例を多く示して、話にメリハリをつけることも考えなければなりません。漫才ではないのですから、ジョークばかりでも聞いてもらえせん。

なるべく数多く講演しさえすれば必ず効果は上がるはず、と言う単純な図式では説明できないときもあります。ケベック・シティのラバル大学で講演したときには、「日本は、米国のイラク侵攻をなぜ支持するのか。」など批判的なコメントも頂きました。いかに説明しても平行線。確かに、私が学生の時は政府の言うことなど信じなかつたなあ、と変に納得したり

しました。講演は難しい。でもめげません。

私は、学生さんが大好きです。カナダの将来を担っている学生さんと話をするのはとても重要だと思っております。講演の時は、私の言葉で話をします。日本からは、講演で使える材料はたくさん送ってくるのですが、それでは生の声にならない。私は、なるべく自分の考えで話をしています。時々、そんな大胆なことを言つて良いのかと思われることも平気で話します。しかも、与えられた時間の半分しか話をせず、残りの半分で聴衆の皆様と議論したり質問を受けるようにしています。これは、重要です。一方的に説明しても、学生の皆様には聞いて頂けません。考えは皆違うのです。但し、同意頂けるかは別として、日本の立場が何かは、情報として正確にお伝えするようにしています。自分の都合の良い結論に導くため、日本の立場を正確に伝えていない記事があるかもしれないからです。

私は、以前、「世界平和研究所」の主任研究員をしていました。その時も、ジュネーブ大学、メキシコ大学などで時間を見つけて

講演して、学生の皆さんと議論しました。理解して頂くと言うことは、必ずしも私の言うことを信じて頂くことではない。むしろ、関心を持って頂いて、私の考えに賛成しようが反対しようが、正確な情報としっかりとした考えを皆様に持つて頂きたいと考えています。

その為には、絶えず皆様に積極的に発信し続ける必要があると思います。私は、モンリオールに赴任した翌月の二〇〇一年九月より、おそらく世界で初めて、定期的に毎月第一、第三水曜日に、日英仏語で、世界中の人々のパソコンにメールマガジンの形で手紙を書き、近況報告や役に立つ情報をお送りし続けています。まだの方、ご覧になりたい方は「magat@consuljapomontreal.org」にパソコンでお気軽にお申し込み下さい。もちろん、どこにでも講演に伺います。マギル大学の国際政治の大学院生にご研究のガイドランスをしたこともあります。この様に皆様に話し続けること、絶えず訴えかけること、オフィスに籠もっていないでどこでもすぐ外に出かけていくこと。これが、日本を知つて頂き友人を得ていく近道かもしれないと信じています。

新司・割烹みかど

- お子様メニューもございます。
- お寿司その他デリバリー致します。
- 20名様までご宴会うけたまわります。

シェフ オーナー 梶田佳一
114 LAIRD DR. LEASIDE, ONTARIO
PHONE: 421-6016 LICENCED
日曜日オープン(月曜休業)



東京ツアー(株)
TOKYO TOURS LTD.

まごころと感謝を胸に

旅

のご相談にお応えします。

TORONTO HEAD OFFICE
Tel:(416) 504-5111 Fax:(416)504-5115
436 Adelaide Street West, Toronto, Ontario M5V 1S7

FUJI VIP CONNECTIONS
Tel:(905) 672-8855 Fax:(905)672-8860
Sheraton Gateway Hotel / Toronto International Airport

MONTREAL
Tel:(514) 842-1757 Fax:(514)842-0916
625 Ave Du President Kennedy, Suite 1203, Montreal, Quebec H3A 1K2



■松井ふたたび

松井君が良くも悪くも目立っている。私の目には勝つも負けるも松ちゃん(松井秀喜のこと)が左右しているように思えてならない。地区優勝かけての争いのポストンレッドソックスとニューヨークヤンキースの6戦目と7戦目は特に面白く、わくわくするような興奮をもたらせてくれた。

事の発端はシカゴカブス対フロリダマーリンズの6戦目の8イニング。3対0とシカゴが勝っていて、誰もがこのままの流れで地区優勝はシカゴだと思っていたはずだ。

ところが、シカゴ球場でシカゴカブスの帽子を被っているファンの中の二十代の眼鏡男(以後すつとこどつこい男と呼ぶ)がフロリダの放ったファウルボールを後五人をアウトにすれば勝ちという所で、外野手の突き出すグ

ロープのすぐ真上で捕ってしまった。折角の1アウトのチャンスをファンに取られ、8対3とフロリダの逆転勝ちになってしまった。すつとこどつこい男はすぐに頭にジャケットを被せられ、退場させられた。もし9回まで居たならまともには家に帰れなかったであろう。そこはアルカポネがいたシカゴである。シカゴは五十八年ぶりのワールドチャンピオンシップのチャンスが自チームのファンのすつとこどつこい男のチャチャ入れてファイになり、その男は家から一步も出られず、家の周囲をポリスに警護して貰う状態になった。



一方、アメリカンリーグのニューヨーク対ポストンの場合もよく似た展開で、大げさに言ってしまうはあのですつとこどつこい男がよりによって松ちゃんに当たるのではないかというような感じであった。6戦目に勝っていたらあとはワールドチャンピオンだというその日の後半、ヤキが入った。ニューヨーク・セクターが取り損なうた球を3塁に投げなければならぬ所を3塁側観客の方に投げ入れてしまった。松ちゃんがクルンバ(半回転して投げる技)し、失敗した姿をカメラは見逃すことはなかった。

ポー然と舌(べろ)を出し、のけぞるシーンである。その後、何かというところ、そのべろ出しのけぞりシーンをちよこちよこ写し出す。活躍したところとかガッツポーズなどは全部ジッター(スターっぽいポジションの人)に持つて行かれている。これでもかこれでもかと見せられて少しムカつく。新参者がスターでは面白くないのは分からないでもないが。

6戦目はそんなこんなで松ちゃんのダメクルンバから悪化して負けてしまい、3対3の引き分けとなった。そして翌日の最終戦。もうこれ以上の舞台はないくらい役者の揃ったショータイムとなった。

その頃松ちゃんはジワジワと6番から5番バッターに格上げされていた。切り札のマルチネスはやはり半端ではない。シャープなピッチングにソリアノもジッターもバーニー・ウイリアムスもバタバタとなぎ倒されて行く。その中で松ちゃんだけがツ1ベースヒットを立て続けに打ち付け、全世界(といっても北米とラテンアメリカの一部と日本だけ)に松井ここにあり姿を見せつけた。この時、私がどれほどテレビの前の松ちゃんに向かつて手を合わせ、年力、気合い、言葉を送ったか。

ニューヨークのチャンスが8イニングにやって来た。同点ホームを踏んだのは、もちろん松ちゃんだ。喜び

JTB

ご旅行の御相談は
お気軽に JTB へ!!

JTB INTERNATIONAL (CANADA) LTD.

Royal Trust Tower, Suite 3105, 77 King Street West
Toronto, Ontario M5K 1E7 Fax: (416)367-4859

Tel: (416)367-5824 (JTBI)



航空券、ホテル、レンタカー、ツアー、クルーズ

男んでホームを一回踏み、あと小さななうさぎ跳びジャンプをおまけでやった。いい所で控えめだが目立ってくれた。もうちょっと欲を言うならあの場面でバック転の一回もしてくれたら完璧なのだが。なんせ新参者である。(杉本花粉・十月十八日)

□機内食の苦しみ、

機上で出されたアンフォーゲッタブルな食事

かつては楽しみだった機内食が、この頃は苦しみに代わってしまった。飛行機に乗る時、横浜のシユウマイ弁当や大磯の鮭寿司弁当にお茶を持って乗りたいと思うのは私だけであらうか。先日日本に行かれる方が、おにぎりでも持って行きたいと言っておられたが頷ける。そこで皆さんが遭遇したワースト機内食。

・ B Aの豆を煮た料理。英国人は好きなんです、これが。元ロンドンにいたので知っていますが、英国ではスクールミールといって学校の給食によく出ます。私は何でも食べるのですが、この豆だけは残します。

・ A Cのアライク料理、A Cの食事は總体的に落ちていますが、日本食もどきのアライク料理が特にひどいですね。お蕎麦の蕎麦つゆが水のようで全然味がついていなかったり、朝食のご飯の上に「アン」とオムレツが乗っていたり、時々考えられないことが起こります。

・ A Cバンクーバー行きで出されたローストビーフ、固くてカサカサに乾いている上に光っている。食べて死ぬことはなかったですが、光ったローストビーフというのは初めてでした。・ 三年前の帰国の時、A Cで食べた半解凍の固く冷たいご飯の上に中国風のどろりとした物が掛かった食事。デザートはケーキはいつも無茶甘くって食べられない。空港で寿司や弁当、サンドウィッチを売って、好きな物を買って乗り、機内サービスは飲み物だけにすれば、アテンダントの数も減り、フライト・コストも下がり、その分航空運賃も安くなるのでは。

・ バンクーバー出張の時に使うエコノミーの食事はチキン、ラザーニヤ、ビーフくらいで、サーモンなどには減多にお目に掛からない。どれも味付けが甘すぎ、塩、胡椒をかけてもリカバーできない。しかも時々数が足りなくなつて、チヨイスがなくドサンと置かれた物を食べなくてはならない。夕食時にバンクーバーに着く時は機内では食事をしないことにしています。

・ アメリカはデトロイトなど近いところは車で行くので、あまり航空機に乗らない。西海岸に行く時と日本はA Cを利用することが多い。以前ヨーロッパに駐在しているようなエアラインに乗ったが、美味しい機内食

にあつたことがなく機内食は全てワーストだと思っている。

・ 五年前まで朝七時のフライトで始終N Yに出張した。A Aの朝食はバナナ一本とベーグル半分だった。A Cはソーセージ、オムレツの温かい食事にフルーツが付いた。かつてのA Cは食事が美味しいので定評があつた。日本のエアラインだったと記憶するが、日本から帰ってくる時、地上勤務員のストで食事の積み込みが足りなく、食事の回数を減らされ、乗客全員が空腹を訴え、クラッカーの袋を買ってガマンしたことがある。

私自身の経験では、東京⇄バリ島のデンパサール行きはガルーダ航空で出たウナギ飯と茶そば。冷凍を戻したウナギ飯はウナギが白っぽくよく焼けていない上にタレが足りなくて冷たくべつちやり。茶そばはソバがべつたつとくっついて塊で離れず。

N W、デトロイト⇄成田の朝食に出たクレープと焼きそばのチヨイス、クレープを選んだが、べつたりとお好み焼き状で東南アジア風の味付け。それで帰途は焼きそばに変えたが、それが又どうしたらこのくらいまずく作れるかと思われる代物だった。以上が機上で食べさせられたアンフォーゲッタブル・ワースト料理、食べ物への恨みは怖い。(K・H)

裏千家トント教室

新 宗楓

8 Dallington Drive

Willowdale, Ontario

M2A 2G3

(416) 493 - 6776



山本博絵画教室

HIROSHI YAMAMOTO JAPANESE ART CLASS

- 墨絵・日本画・デッサン・水彩画・絵手紙の描き方
- 初歩から上級まで楽しみながら学べます。
- 少人数のグループレッスン、出張ワークショップ致します。
- 詳細、お問い合わせは TEL/FAX (416)964-3985
178 Avenue Road, Toronto. c/o Gallery T・O・R・A

歌い続けて三十四年

おはこ(十八番)はいつも

「六甲おろし」

「おはこ」に感動し……
たの たい たい たい
たい たい たい たい



三十年前の銀行時代、大阪支店に転勤、初めての関西生となった。

着いて早々日課になったのが、耳にする「ラジオ」朝日放送の「おはようパーソナリティー中村鋭一です！」朝七時過ぎからの番組である。東京では余り知られていなかったが関西で抜群の知名度を誇る中村鋭一さんが一般から選ばれた女性のスタッフとその日の話題を軽いタッチで放送する清々しい番組であった。「鋭ちやん」と中村鋭一さんの暖かい語りと女性スタッフの素人っぽい反応が新鮮でユーモアにも富んでいた。

何よりこの番組の特徴は「鋭ちやん」がメディアの「中立性」を全く無視、自分がファンである阪神タイガースを徹底して身びいきすること

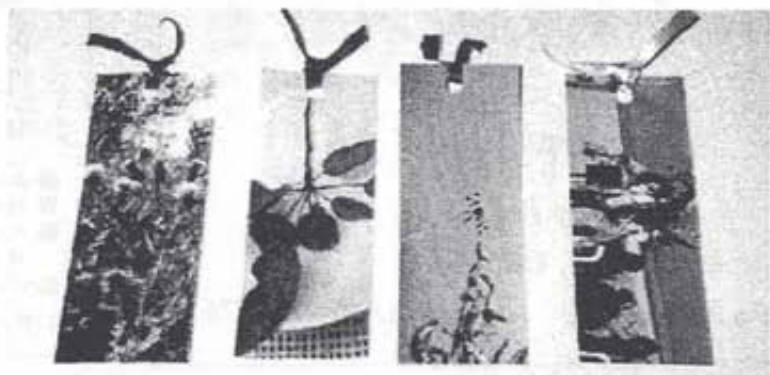
あった。大抵一日一度は「全国一億三千万人の阪神タイガースファン（嘘つけ！）のご期待にお応えして『六甲おろし』をお送りいたします」と例の歌が始まるのである。もともと自分が阪神ファンであったこともありこの番組を聴くのが毎日の日課となった。

さて、その転勤三カ月後、翌年度の組合役員選挙が行なわれた。六百人の従業員がいる大阪支店であるから、「猫をかぶって」静かにしていれば難は免れると思っていたが甘かった。多勢に無勢、代議員、支部書記長に選ばれてしまった。（おまけにその年の貸付第一課から五課までの全員と店長席のお偉方を含めた大合同旅

行の幹事長まで押し付けられていた。学生時代からこうだったことには弱い。書記長も幹事長も一番多忙な役である。勿論仕事内容がら、尊敬される人間像 からも遠い）

さて、四月の新年度、新支部役員会でその年の年間スケジュールの策定作業を開始した。年間行事最大のイベントは秋に恒例の「組合学校」である。要は関西四店舗の全従業員、組合員が一晩泊りがけで一堂に会するのである。実際は殆どが遊びで、個人の趣向が多様化しつつあったため、当時に人気はなかった。準備は人員が最大の大阪支店支部が中心で行う。

組合学校には講師を招きスピーチをお願いするのも恒例である。で、だ



デジタル菜(しおり)

デジタルカメラで撮った写真はコンピューターで覗くだけで、プリントしてもペラペラの紙で結局捨てることになり、写真の楽しみがないと思っていたところ、Kさんが菜を作って送ってくださいました。お揃黒トンボなど珍しい写真の菜です。本好きの人にあげたり、借りた本にはさんでお返ししたりするとちよつと気持ちいいです。

それが講師として適当かという話になつた。関西経験の浅い私が「鋭ちゃんを呼ぶべし」と提案したら、「あんな有名な人が来てくれるのか」と皆やあきれた様子であつた。然し、反対も無かつたので進めることに決まつた。

組合学校の開催場所は琵琶湖畔の国民宿舎、日程も決まつたので、早速朝日放送に電話、趣旨を説明し「中村鋭一さん」とのアポを申し込んだ。

アポの時間に行くと、キタ・タローさんが出て「これ、申し訳ないが急に用件が入り今日は中村さんはお会い出来なくなりました」とのことであつた。キタさんと暫らく取りとめも無い話をしたが、「秋の組合学校の件について中村さんはOKされているので心配なく」とのこと、やれやれと引き上げた次第である。

さてプロ野球である。その年のペナントレースも終盤となり、例の番組で「鋭ちゃん」が「中日ドラゴンズが優勝したら私は坊主になる」と言つてしまつた。それが次第に「鋭ちゃんは阪神が優勝しなかつたら坊主になる」とリスナーに誤解され、「鋭ちゃん」も阪神が優勝しなかつたら坊主になることを観念せざるを得なくな

つて行つた。

で、矢張りというか、その年も阪神は優勝しなかつた。

「鋭ちゃん」の「断髮式」が行われることがメディアに大々的に報じられるようになる。「断髮式」の日は組合学校の直前。

例年組合学校の参加者を集めるのは一苦労なのであるがその年は、断髮式直後の坊主頭の「鋭ちゃん」を見たいと参加者が殺到、嬉しい悲鳴をあげるようになった。

当日、鋭ちゃんは車を運転して現れた。何故か坊主頭ではない。待合室の打ち合わせで「リスナーの方が髪(かつら)を送つて下さいまして、それよりなんですな。銀行の方(かた)というのは、こうお堅いのでしよう」と心配顔である。それで「ここに来る位ですからまあ余り固くもないと思います。いつもと同じ様にお願ひしますが、皆注目していますから、一度は髪(かつら)を外して下さい」と妙な激励ともつかぬ説明と注文をした。

「鋭ちゃん」の講演は髪を外すタイミングも抜群で大成功だった。総てが成功裏に終わり、私は大阪支店の自動車室、食堂を始め関西の

四店舗で有名人になり、転動して間もないのに「仕事以外」では大いに面目をほどこすことになつた。(ついでながら付け加えると、旅行の幹事長も大成功であり、こんなに面白い旅行は初めてだったとの評判を貰つた)

思えば楽しい関西生活であつた。大阪を離れるのはそれから三年後であるが、「おはようパーソナリティー中村鋭一です」と「六甲下ろし」は完全に私の生活の中、記憶に深くプリントされた。

それ以降、ニューヨーク、東京、北京、ジャカルタ、東京、トロントと場所は変わつても、「おはこは変わらな

い。歌い続けて三十余年、今日も歌うのは「六甲下ろし」である。(コニヤックの宣伝みたいだが)

カラオケ屋に「六甲おろし」が無かつたトロントに松本さん、肥塚総領事の音頭で「トロント猛虎会」が結成のされることとなつた。私も馳せ参ずる。勿論「六甲おろし」を歌うために。(ばかばかしい話で申し訳ありません。生来ばかばかしい話のほうが好きなのでから)

カナダのライフスタイル誌

オーラ

ちょっとしゃれた大人の雑誌です
旅・イベント・味・人々・・・
カナダの暮らしをエキサイティングにする
楽しい話題と読み物がいっぱい
年間4回発行
申込用紙は最後のページに付いています。

オーラ

*日本からのご購読お申し込みは、みずほ銀行麹町東支店、普通預金口座012-1710250『オーラ』へ年間購読料3千円を振り込み、お手数ですが、最後のページのお申込用紙に記入して下記住所へご郵送願います。

送り先=O'RORA
729-73 McCaul St. Toronto, Ontario
M5T 2X2 CANADA



『古き日本への小さな旅』

西川浩平

皆さんは「勸進帳」という歌舞伎をご覧になったことがあるでしょうか。源義経が弁慶と数人の供を連れて落ち延びる「安宅（あたか）の関」での出来事を感動的にとらえた名作です。六百年以上も前の時代設定であるこの物語ですが、訴えるところの心根は、本当に共感を持たれるのではないのでしょうか。

「勸進帳」などと、遠い時代の物語を舞台に掛けている歌舞伎の楽屋裏といえば、そこには、古き日本の時代を思わせる雰囲気、習慣を、歌舞伎座の玄関に入ったその瞬間から

感じることができません。私はいたるところで、この古い日本の文化に遭遇してきました。そしてハイテク溢れる現代の生活から、この古き日本に触れる度に、何か小さな旅にでも出掛けているような錯覚に陥るのでした。

□夜でも「おはようございます」

「おはようございます」……歌舞伎の楽屋に入るときには、必ずこう挨拶します。それは、時間が昼過ぎでも「おはようございます」夜八時を回つても「おはようございます」なのです。これは歌舞伎から始まった挨拶の習慣で、いつも楽屋では明るく新鮮な気持ちで居たいので、いくら出番が遅い人でも、「こんばんは」などと云わず、「おはようございます」と明るく挨拶するのです。その習慣が、朝も夜も無いラジオ、テレビの放送業界、ジャズなどの業界に浸透して行き、現在では芸能に関するほとんどの業界が挨拶はいつでも「おはようございます」になつてきてしまいました。

私は一度、イギリスでの公演があった時、楽屋に入るときに「グッド・モーニング」と言つてしまいました。その守衛さんに、「チツチツチ！」と指を顔の前で振り子のように振られ、「グ

ッド・アフターヌーン」とたしなめられてしまいました。どうやらイギリスまでは、浸透していないようです。

□屋号、ステージネーム、ニツクネーム

「音羽屋——」「成田屋——」「成駒屋——」大向こう、と云つて、歌舞伎では鬚屋（ひいき）の役者の屋号を呼ぶ習慣があります。元々「拍手」という習慣のなかつた明治以前は、この屋号を叫んで鬚屋の役者に観客の意思、感動を伝えていたのです。

屋号とは少し意味が違うのですが、演奏家には芸名といつて、本名以外のステージネームのようなものがあります。この芸名の名づけ方にも色々あります。師匠の名前の一文字を貰い、自分の一字と組み合わせる名づけ方、例えば私も芸名を持つていまして、師匠が「藤倉名生・トウシヤ・メイシヨウ」ですから、「生」の字を貰つて、「藤倉正生・セイシヨウ」となりました。

しかし思のある師匠が一人だけでなかつたり、元々長い名前を師匠が持つていたりすると、その弟子はとつともなく長い名前になつてしまうケースもあります。「00 太郎佐衛門」「00 三津伍何郎」などと憶えるのも一苦労です。「00 太郎佐衛門」と仰る方に実際に会つてみたりする

と、これがヒヨリとしたジャニーズ系の若者だつたりして、「貴方が太郎佐衛門さん？」などと面食らうこともあります。私のように業界外から入つて来る者もいますが、世襲が強く残るこの業界では、名前も代々受け継がれ、お祖父さん、お父さんと息子が同じ名前を名乗ることもよくあります。そんな時には楽屋では、符丁と言いましようか、ニツクネームのようなものが出来上がりま

す。お爺さんが「初代」なら、お父さんが「二代目」、息子は「三代目」となりますから、楽屋では名前を呼ぶより「実は、あの三代目がね……」などという風に呼ぶのです。また、住んでいる地名を呼んだりすることもあって、「紀尾井町の師匠がねえ……」「へー、四代目つて云うと、新富町の？」などと、業界の人にしか判らない言い回しが出来上がります。

それから関西には、先輩の事を「ニイサン、ニイサン」と呼び合う古い習慣が残つています。関西が本拠地の文楽、落語の世界も、我々囃子（打楽器、笛の伴奏楽器）の業界も、一日でも早く入門した人は、皆「ニイサン」です。

この「ニイサン」と言う呼び方は、尊敬の気持ちも表現されていて、なお且つ親しさの意味も含まれていて、私はとても好きです。

□怖いニイサンと間違えられる

ある日私は、大阪の文楽劇場で、日本舞踊の伴奏の仕事をしていました。私達の仕事着は、黒い紋付の着物に、袴を着けています。その日、本番と本番の間に二時間程の時間が空きました。「みんなでコーヒーでも



【筆者のプロフィール】

大阪フィルハーモニー交響楽団の主席フルート奏者として活動後、日本の笛も学び日本音楽集団に入団。二〇〇〇年には「デイエゴ・ルズリ」アガ作曲「横笛の為の協奏曲」を東京フィルハーモニー交響楽団と初演。一九九七年より毎年続けている「ニシカワ アンサンブル・カナダ公演」は二〇〇四年六月、第六次公演旅行を予定している。CDアルバム「Flutist from the East Vol.2」著書「邦楽おもしろ雑学事典」。昭和音楽大学、洗足学園、桐朋学園短期大学、各講師。

飲み「ニコカー」と話がまとまりました。ソロソロ仕事着の紋付、袴姿で、路地を隔てた喫茶店まで出掛けて行ったのです。

メンバーの一人が店の中を見回してみると、奥のほうに一緒に座れる席が見つかりました。「ニイサン、ニイサン、奥の方に座れます」と声を上げます。「ソーカー、二代目、座れるそうです、奥の方へどうぞ」という会話がありました。私としたら、ごく普通の会話です。しかしお客さんの顔は引きつりました。「アチラの怖い業界の人だ!」と。一人一人、静に勘定を済ませて店を出て行くようにしているのです。そりゃー、突然、黒い紋付姿の男達が、ソロソロ入ってきたら、勘違いもするでしょう。始めはお客の行動に気がつかなかった私は、「アッ!」と判つて、「みなさん、違ふんです。この人たち、みんな良い人達なんです」と叫んでいたのです。「アホカ!」なに云うてんねん!」仲間にあしなめられたことは言うまでもありません。

色々の国を見て廻るのも、素敵の旅になるでしょう。しかし良く知っている国を、少し違った視点で覗いて見る旅には、それならではの風情を感じることが出来るのかも知れません。

SILENT INSTRUMENTS

Imagine...you want to play an instrument but it will disturb others as the sound will transfer through the walls to a neighbouring condo, apartment or the baby's room. Yamaha, a maker of musical instruments since 1887 recognized the situation and designed the "Silent Instruments" using years of experience and innovative ideas.

SilentBRASS mutes the sound so very little can be heard. The player listens through earphones. Trumpet, flugelhorn, trombone, French horn, euphonium or tuba.

Silent guitar available in a steel or nylon stringed instrument. No sound chamber so you listen through headphones or a guitar amp.

Silent Strings include violin, viola, cello and bass.

DSXTreme electric drums - play them loud or soft.

Clavinova digital pianos can be played with headphones for your own private performance, day or night.

www.yamaha.ca

感動 YAMAHA
CREATING 'KANDU' TOGETHER

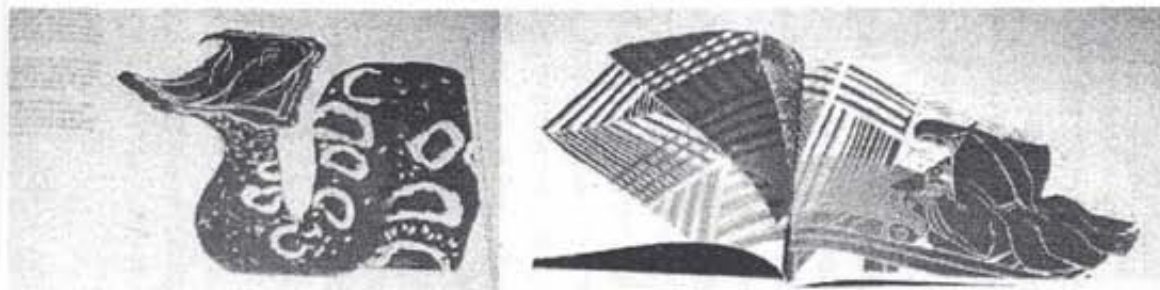
版画家

松原直子さんの

ライフワーク

今年には版画家松原直子さんにとって記念すべき年であった。二月から十一月までロイヤルオンタリオ博物館でライフワーク展である『ツリー・スピリット』が展示されている。五月にはオークビルYMCAの新しい建物のために依頼された壁画が完成した。九月には三年越しのプロジェクト「今昔物語」英語版の版画本『Tales of Days Come by』が出版された。十一月には東京、銀座の画廊で個展が開催される。

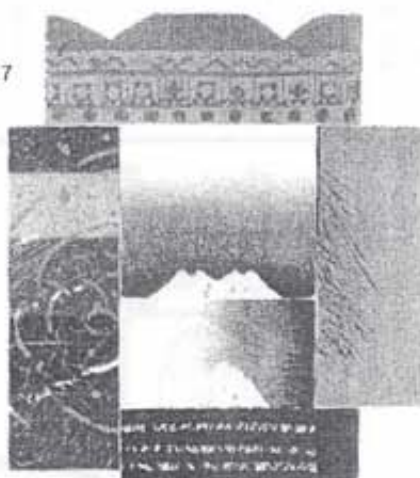
秋晴れのある日、オークビルの松原さんのアトリエに伺った。ゴートレインのオークビルの駅まで車で迎えに来て下さって、まず新しいYMCAのビルに向かう。硝子張りの明るいモダンな建物である。壁画はエントランス右手のホ



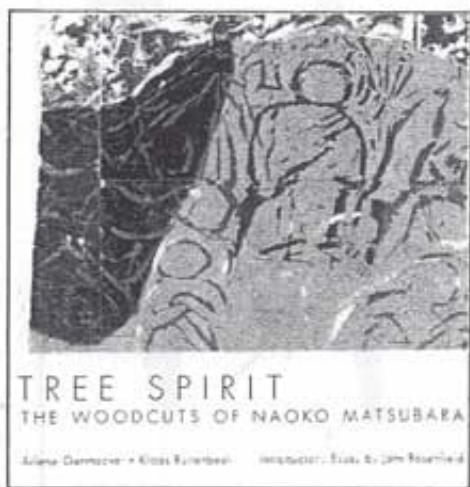
チベットの空 1987



スノーツリー 1985



会話A 1994



TREE SPIRIT
THE WOODCUTS OF NAOKO MATSUBARA

Edited by Naoko Matsubara • Illustrated by Naoko Matsubara • Published by Naoko Matsubara

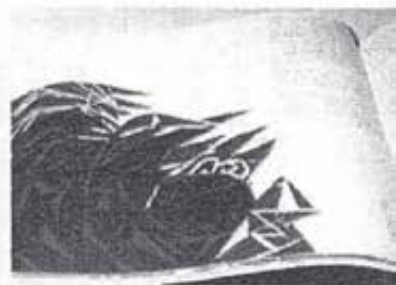
ロイヤルオンタリオ博物館のカタログ



右は「Tokonoma」より
Dark undercurrents

ールの壁にあり、建物に入ってくる人々皆の目にまず触れる。横十二フィート、縦八フィートの壁画は二十四枚の木版を合わせてある。子供達がぶつかっても大丈夫なように木版をプリントせずに木彫りのまま使つてスポーツの動きを表した。それで、一枚一枚の木版がいろいろなスポーツのムーブメントを半ば抽象的に表し、全体がひとつのまとまったトーンになっている。明るい黄色、原色の赤、ほのかなピンク、ブルー、グリーン、オレンジなど原色とハーフトーンが組み合わされてカラフルで楽しく木彫りの暖かみが伝わって来て、ジムや遊戯室で駆けずり回っている子供たちの夢を誘う。

今昔物語から幾つかの話をテーマにした松原さんの墨の版画で仕上げた四そう小屏風を以前アトリエで拝見したことがある。おどろおどろした中世初期の今昔の世界が再現されて大変魅力的だった。今回、日本のアリス(English Literature International Society)から出版された『Tales of Days Gone by』は百話以上ある今昔物語から十七話を選んでテーマにした版画集である。女性、仏教、不思議物の三つのセクションに分けて編集した三年越しのプロジェク

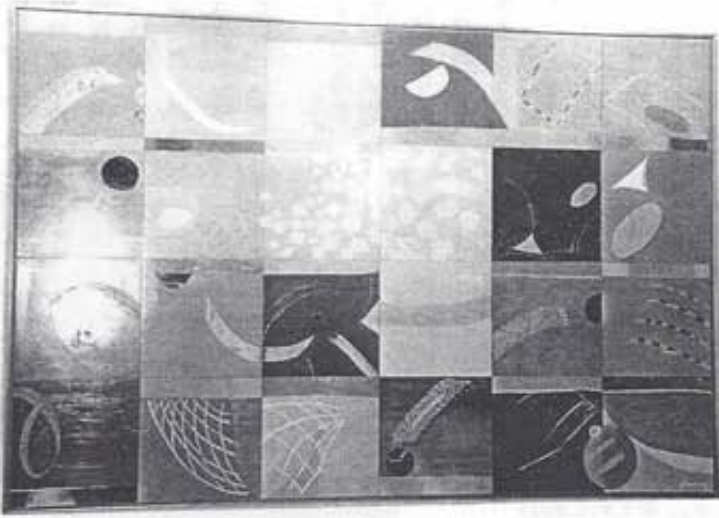


上の3点は「Tales of Days Gone by」から



「今昔物語」の「Tales of Days Gone by」を持つ松原直子さん(アトリエにて)

オークビルのYMCAのスポーツをアブストラクトした壁画



トの豪華本で、チャールズ・ド・ウオルフ氏の英訳、本のデザインは松原さんの長男のデザイナー、良樹ウオーターハウス氏の手になる。版画は墨版だけでなく、カラーも含まれている。

ロイヤルオンタリオ博物館の『ツリー・スピリット』(二月二日〜十一月二日)は、松原さんが同博物館へ寄贈した木版画百七十

七点から五十点を選んで展示した松原さんのライフワークともいえるべき特別展である。日本にいた頃の京都の町筋や風物の初期の作品から七十年代のユーモラスな手のシリーズ、原色とアブストラクトへのブレイクスルー、八十年代の衝撃的なチベットシリーズ、九十年代の『床の間』シリーズの優雅で奔放なムーブメントへと広がっていく。博物館へ来る人たちの

ほとんどが特別の展示場にも来て、アートの縁のないような大勢の人からの反応があつたそうである。ロイヤルオンタリオ博物館は特別展を記念して、トヨタ・カナダの協賛を得てカタログ版画集『ツリー・スピリット』(四五ドル)を出版した。ジョン・ローゼンフェルド氏の紹介文が付き、松原さんのライフワークが集大成されている。

「四立蕎麦」一枚!

お蕎麦の産地カナダで
穫り立ての美味しいお蕎麦を!
そばカナダの飯塚哲弥さん

「四立蕎麦」

「カナダは蕎麦の原料、バックウイートの産地にも拘わらず、美味しい手打ち蕎麦が食べられない」——ことをカナダに滞在した四年間残念に思い続けていた飯塚さんは、二〇〇〇年夏、転勤を機会に永年勤めた会社を辞めて、蕎麦屋に転じる決意をした。そして家族会議を開いて相談したら、奥さんと二人のお子さんの家族全員が賛成してくれた。

「元もと蕎麦が大好きだったから」と言う。育ちは渋谷だが、生まれは浅草、藪や蓮玉の下町の老舗の蕎麦になじみがあった。

退職後三年間を準備期間に当て、東京葛飾区柴又の江戸東京そばの会のそば学校に夫妻で入学して、そばの作り方を本格的に学んだ。産地のマニトバを訪れて、蕎麦の品種について研究をした。

カナダのバックウイートの品種はマンカン(マニトバ・カナダの略)という品種である。カナダの世界的なバックウイト研究者のグレイトン・キヤンベル氏と連邦農業省のスタッフ、日本の輸入業者、豊田通商の三者で研究して開発した麦でソバの玄麦

として定評があり、その生産の八割を日本に輸出している。

江戸、東京「三立蕎麦」の呼び名が示す通り、美味しい蕎麦作りのコツは、挽きたて、打ち立て、茹で立ての三立であるが、飯塚さんはそれに新蕎麦の穫り立てを加えて、「四立蕎麦」をめざしている。新蕎麦の仕入れに十月マニトバに出かけたところである。

穫り立ての新ソバの香りを維持するため、仕入れた玄ソバを真空パックにして冷凍保存する。そしてオーダーの応じて、挽きたて、打ち立て、茹で立てのお蕎麦を供給する。

「最初は蕎麦屋を開こうかと思いましたが、適当な物件がなかったのので、ケータリング・ビジネスからスタートします。輸出や一日手打ち教室のそば教室なども手がけたい。そばに並行してカナダ産大豆を使った健康食品も作りたい」そうである。バックウイトはタデ科ソバ属で、麦ではない。原産地は中国雲南省、中世ヨーロッパに渡り、小麦同様パンの原料に使われたようだ。北米にはメイフラワー号と友に渡来した。タ

デからなぜ、麦になったのか? 実がブナの実に似ているところから、アングロサクソン語で *Bee and Whoeel* (英語で *Beech and Wheat*) と呼ばれ、それがなまってバックウイトになったらしい。

お蕎麦は最近、健康食としても評価されている。

「バックウイトに含まれるポリフェノールは心臓病の予防効果があり、フランスではソバの化粧品も開発されているくらいです。中国人はソバを不老不死の薬として、老化防止に使っています。製薬会社もソバの栄養・機能的に注目し始めています」

ソバ推進協議会がマニトバに設立されたばかりで、医学・健康雑誌でもそば・キャンペーンが行われている。国際ソバ・シンポジウムも四年に一回開かれていくそうである。

今年の年越しそばは、ソバの香り豊かな美味しいお蕎麦が食べられる、今から楽しみです。

(写真はそばカナダの飯塚さん夫妻)



Soba Canada Inc
Tel/Fax 905-819-8841,
E-Mail:sobacanada@rogers.com
www.sobacanada.com

トロントのアベニエロードをブル
ア・ストリートから北へ上がり、貨
物線の高架端の手前にペット犬専
門のトレンディーなアクセサリー
の小さな店がある。店主は二十五
歳の姫田和美さん、大阪の出身、
大変ユニークな詩を書く人で、そ
の詩は「オーロラ」でも紹介したこ
とがある。交通事故で死んだトイ
プードルの愛犬ボムを悼んで、パ
ートナーの画廊の店先に犬のアク
セサリーを並べて一年前に始めた
のがこのお店。姫田を英語に直し
たプリンセスフィールドを店名に
した。

忽ちお客が就いて、トロント・ラ
イフやトロントスター、ペット犬専
門誌に紹介され、画廊全体にお
店が広がり、この夏、東京の等々
力にもお店を開いた。更に先日、
突然、トロントの高級衣料品デパ
ート、ホルトレンフリーユの副社長
が社長命令で飛び込んできて、出
店の依頼。この十月二十七日にホル
トレンフリーユ店を開店したほか
りである。ほんとうに世の中何が
当たるかわからない。
でもプリンセスフィールドに一

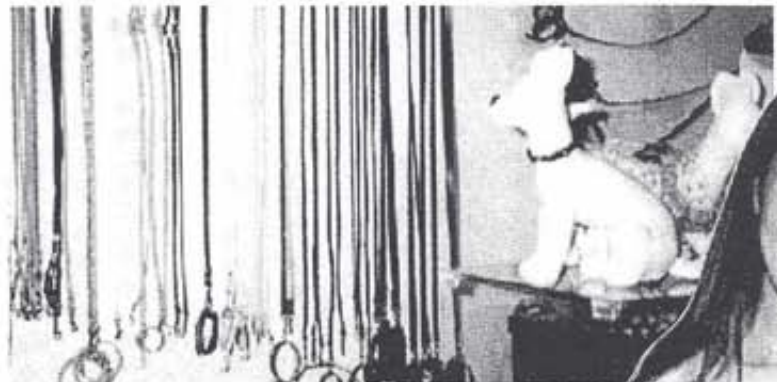
歩入った途端、置いてある品物の
センスが良く、それに何となく夢
と遊びがあつて、犬好きでなくて
も欲しくなるから不思議だ。私も
つい、連られて小型犬用の可愛ら
しいデザイン首輪を我が家の駄ネ
コに大奮発をして買つてしまった。

「ボムちゃんがいたころから気の
利いたアクセサリーが欲しいと思
つてトロント中探したが、ダサイ
な物ばかりでほとんどなかったか
ら自分で自分の欲しいような物を
置いて始めた」と姫田さん。今いる
のはマルティーズ犬のバーニーちゃ
ん。

仕入れはニューヨークとロサンゼ
ルス、小型犬用のキャリアー・パッ
グは専門店との販売独占契約。
したがってバッグ一個、三百〜五
百ドルと結構なお値段である。そ
して客筋は、アクターなどのセラ
ピティーや近くの高級住宅街から
出てくるお金持ちが多いとのこと。
姫田さんは見かけも話しても
ボワーツとしていて現実離れがし
ているみたいだが、本当は案外ビ
ジネスセンスがある人なのではな
いかな、とも思いました。

<http://princessfield.com> Tel:416-966-2933

トレンディーな 犬のアクセサリー・ブティック 姫田和美さんの プリンセスフィールド



「いつか又、きつと会いましょうね」と固い握手を交わして香港空港で仲好しとお別れしてから、歳月は流れ流れて幾星霜。

その後、私どもはトロントに転勤。夫の定年退職後もこの地に留まって夫を見送り、小さいコンドミニアムに移つて一息ついたところに懐かしい景子さんから電話。彼女たちは香港のあと、台北、ブラジル、ニューヨークと転勤を繰り返して数年前から夫とジェームスの生まれ故郷に落ち着いたので「シカゴ空港まで迎えに行くよ」とのお誘いに乗ることにしました。

何しろ三十二年ぶりの再会。あの広い空港で果たして見つかるかと案じながら、シカゴに降り立ちました。此の方は皺と白髪、あちらは二周りも肥えておいででしたが、お互い目が合った途端、駆け寄りました。中肉中背だったご主人のジェームスも丸々と肥えられましたけれど、すぐ分かつて握手、抱擁、感激の一瞬でした。

☆空港から二時間半、ステーク屋へ
一時間

シカゴの近郊と思っていたのは此の方の思い違いでルート55をただ、

ひたすら走つて二時間余、ポンティアックという小さな村に出て、やっとポツリポツリと畑の中に建っている家に着きました。

お二人が住むには十分広いバンガローで、香港当時の家具がどの部屋にもびつしり詰まつていて、転勤の度

トランに出かけるものと思つて気軽に車に乗ったのですが、今度は来た時と反対の方向にまたもや小一時間走つたのにはびつくりしてしまいました。

シカゴ空港からポンティアックに着くまでの間、ハイウエーの両側はた

再会

三十二年ぶりに
友をアメリカ中西部に訪れて

トウモロコシと大豆畑の間を
ひた走る生活



船坂まり

に会社が負担してくれる運送量を常に念頭に置いて行動していた日本企業とアメリカ企業の差を内心、感心してしまいました。

ひと休みしたらもう夕方になり、「ステークでも食べに行こう。」と誘つてくださったので、どこか近くのレス

ただトウモロコシ畑と大豆畑のみそしてまた隣の町へ行くもの三百六十度畑ばかり、という景色は今まで見たことがなかったもので一本当に小山一つないのですーアメリカの広大さを再認識しました。
広漠千里というのはこういう景色

なのでしよう。

☆ドライブは夫の仕事

十一日間お世話になつて分かつたことは、スーパーマーケットやドラッグストアなど、生活必需品を売っているところへ行くのさえ、車で五、六分かかるのに、景子さんは運転が出来ないので「アツ、ミルクがなくなつた！」と喧かれるや、ジェームスも車に乗つておられるという二人三脚ぶりに目を丸くしました。

滞在中に日本人妻の居るお宅三軒に伺う機会が得られました。こちらへ行くにもトウモロコシ畑と大豆畑の間を走り、一、二時間はかかるので、しかもどの女性も運転をなさらないのです。アメリカ人の夫は妻に対して優しいのですけれど、なぜワイフに運転を習わせないので、こんな大平原の真ん中に住んで、日常生活に不便なのではないか、万一妻だけ残つたりした場合どうするのだろうか、など余計なことですが考えました。

景子さん以外はどうかやら戦争花嫁だったらしく、広い広い畑を耕耘機を操つて農業に身を粉にして活躍されておられ、何しろ日本では考えられない広さの農場で、よく頑張つ

てこられたものです。聞きはしませんでしたが、景子さんも老後はこんな田舎で住むとは思ってもいらつしやらなかったのではないのでしょうか。

ジェームスの生まれ故郷ですから、ご本人は毎朝目覚めるとまず車に乗ってゴルフクラブにお出かけ、そこで幼友たち数人とコーヒーを飲みながらひとしゃべりして帰館、その間に景子さんは朝食の用意、それがおみおつけにご飯、納豆に焼き魚とお浸しにぬか漬け—なのにもびつくりしました。

後はご自分で耕した裏庭の畑で、トマト、茄子、ズッキーニやアスパラガスに南瓜、胡瓜等々、他には林檎、洋梨、桃などの果樹のお世話を楽しんでおいでです。

香港時代には三歳くらいだったジエフラーも今や二児のママさん、台北で生まれたジェームス・ジュニアも立派な青年になられておられました。が、それぞれ矢張り一時間ほども離れたところにお住まいで、本当に何処へ行くにも一、二時間はハイウエーを走らなければなりません。

☆赤い夕陽に照らされて

ある時は村のお墓場にも連れて行ってもらいました。赤い夕陽が落ちて

いく前、畑じゅうが、そしてお墓全部が真っ赤に染まっていた中に KEIKO & JAMES CAREY と刻まれた墓石が二両親の隣に並んでおりました。昔歌っていた「赤い夕日にてらされて……」の文句が私の頭の中で渦巻いていました。

香港時代の思い出、日本の思い出と二人の話は尽きませんでした。が、帰る日もすくやつて来ました。

「又、きつと来てね。」と繰り返して云われましたが、そのためにはご主人に片道二時間半のドライブをお願ひしなくてはなりませんし、シカゴとセントルイス間の汽車が一日一往復しているといつても、駅からはタクシーもないのです。バスもタクシーもないところがアメリカにあるなんて想像もしたことがありませんでした。きつとカナダでも日本でもそんな辺境の地があるのでしょうか。幸か不幸か私は京都、東京、モントリオール、香港、トロントの市中でしか住んだことがないので、考えられないことでした。

今日も景子さんとジェームスはトウモロコシ畑と大豆畑の間のハイウエーを赤い夕陽を浴びながら走つていらつしやるだろうと西空を眺めていきます。

愛犬家の辛抱は 愛猫家の楽勝 ネコは楽で可愛いね！

森貞一弘



ある暑い夏の夜だった。何気なくテレビを見てみると小さな黒い影が横切った。「ありや…何か変なもの、見てもうたかな？」と思ったが、さほど気にはしなかった。数日後、やはり同じような現象が起きたが、今度は裏庭から、入ってきた。ふ

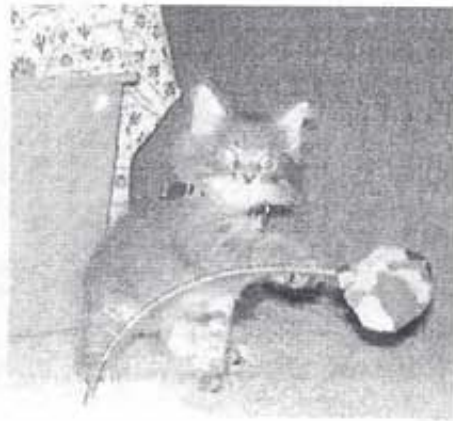
くん、これは良くない現象だ…と段々、心配になってきた。蛇もおるみたいやし不吉な予感がブンブン。そして、極めつけ…夜、二階の窓を開けたら、そこに小さな赤く光る目がふたつ、こちらを見ていた。「げえ〜何じゃこりや〜!」。どうやら、ねずみらしい。

困ったもんじゃ。ベストコントロールなんか頼むと、毒入り餌で、家中がねずみのミイラだらけになってしまうらしい。(それに殺生は、いかんよね。)しかたないので、ベトベトの接着剤みたいなのを仕掛けてみたが、実際には、捕獲できるほど、粘着力は強くない。

「ふむふむふむ…『トムとジェリー』、

そうだ、ねずみには、猫…、これしかない。」そんな単調な発想の転換で、猫を買ったことにした。

「どうせ、猫は猫。たいしたこと、あれへん…どんなんでも、ええわ」と気軽にベットシヨップPJなどに寄ってみたのだが、いざとなると、迷ってしまう。「やっぱり可愛いほうが、ええに決まってる。それに、雑種の中でも、ちよつと高そうに見えるのが、ええしな。」というところで、いつ行つてもハンモックで気持ちよさそうに寝ている子を選んだ。



名前は「武蔵」、(はつきり言つて名前負け?)いずれ宿命のライバルとなる「小次郎ねずみ」を倒すために、ただ今、訓練中だ。がんばれよ…。

ちなみに、我が家のねずみ騒動は、結局、カナディアン・タイヤで買った五ドルほどの罠(一見、釣りの道具入れみたいなやつ)をしかけて、みごと五匹、生け捕りに成功し、解決してしまつた。

長男のお友だちが遊びに来た。
車椅子の子である。

車椅子って本当に面倒で大変だなあ、と改めて思った。七、八年前は我が子もそれに乗っていたのにもう忘れていた。まず玄関に入るまでが一仕事であった。地面から直通に玄関なんて所はまずないし、どうしてもステップがある。うちは二段しかないし、まあ、呼んでもいいかなと思ったのだが、この段差は思いのほか大変で、大人二人で持ち上げないと入れなかつたのである。

その日は、最後の冬の悪あがきのような雪降りて、ウイールについた汚れた雪を拭き取るという手間もあった。

長男は十七歳、友だちは十五歳。共に高校のスペシャルクラスのグレード10のクラスメートである。ちなみに次男も十四歳で、グレード10である。十七歳に十五歳と、ハタ目には若く青春の真つ盛り風だが、辛く悲しい歴史を重ねてきた二人である。これからもそれは変わることはないと思うと、運命だか宿命だか知らないけれど切ない。

彼の名前はクリスマスチャン。妹はエンゼルという、なんだかそのまんまのチャキチャキのクリスマスチャンの子である。



車椅子の子



杉本花粉

生後一歳くらいの時マニラ(そう聞こえたし、フィリピンで生まれたと云うこともあって、マリアアじゃないかと勝手に思う)にかかつて、両足が動かなくなつたということらしい。両足がグニャグニャ(こめんね)で、座禅でもヨガでもどんと来いという感じで、いつも組んでいた。組んでないと、両手によるスリ動きの時、足がおいてきぼりにされ、邪魔に。なるからである。言葉、会話は普通っぽいのだが、ところどころちよつとおかしい。簡単な私の質問に答えられないのだ。私の言い方がやっぱりおかしいに違いない。

電話で日本食を食べたいと言っていたので、「ご飯、味噌汁にした。」お

いしい」と食べてくれたけど、少し残した。慣れない食べ物を無理強いたくないので、「残していいのよ」と言つてあげた。でも、クリスマスチャンはおながパンパンになるまで食べれないのだ。カッコいい洋服が着られなくなるとか、そんなつまらないことではな

いとということが、後で分かつた。ファミリールームのあるベースメントが見たいというので、車椅子から降り、階段を一段ずつ降りて行った。もちろん、両手とお尻をめいっばい使つてである。ハードフロアの所はよいが、カーベットの所は動きが鈍くなる。体を横向きにし、両手ですり動くようにする。黒いパンツをはいていたので、ホコリがよく見える。やがて、また上上がりとした

時、なぜ太つてはいけなかが分つた。手だけで階段をよじ登らなければならぬのだ。一段登つて、座ろうにもスルスのカーベット、おまけに奥行きのない階段は、なんだかロツククライミングのようだ。お尻に手を添えて、助けようとするのだが、大丈夫の連発。全然大丈夫じゃないのに。歩ける人は五秒で済むことが、十分もかかる。車椅子の子にとつて階段は敵そのもの。

それとトイレである。

まず、ドアが狭すぎて入れない。そして、いくら両腕が強いからといってあの便器の高さはどうしようもない。絶対に登つて座れない。で、彼はどうしたかという、よくスーパーで売っているニリツトル入りの取っ手付きのオレンジジュースのプラスチック・ボトルの上の方を斜めにカットして、それを日本というシビンのようにして使っていたようだ。(トイレに置いてあつたのを見たので、そうに違いない。)男の子だからいいけど、女の子はどうしたらいいの?

それに、ウンチ、一泊二日家にいて、飲み物も食べ物も胃に入れたんだから、やっぱり出るよね。クリスマスチャン、どうしてたの?

「赤毛のアン」の島、プリンス・エドワード・アイランドの州都、シャーロットタウンに「アン」の著者、ルーシー・モード・モンゴメリの叔母さんの家を買って住む日本人女性がいる。

その家はモードの父親の妹、メアリ・マッキンタイア叔母さんの家である。モンゴメリがカベンディッシュの高校を終えてシャーロットタウンの教員養成カレッジ、プリンス・オブ・ウエールズ・カレッジに通っていた時はしばしばこの家を訪れ、その後もシャーロットタウンに来るたびに立ち寄り泊つている。メアリ叔母さんの家はモンゴメリの安息所で、楽しかった青春時代の思い出の家であった。

そのゆかりの家の持ち主はウォーレン真紀子さん、州政府の観光アドバイザーを永年勤め、現在は独立して自分のコンサルタント会社を持っている。今夏P.E.I.を訪れた際、友人の紹介で真紀子さんにお会いすることが出来た。

★二十年ぶりに訪れて

八月半ばモントリオールに出張した後、休暇を取ってヴァーモント、ニューハンプシャー、メインのニューイングランド三州を回る予定だったが、変更してP.E.I.に行った。P.E.I.には二十年前に一度だけ行ったことがある。ガスベ半島一周の帰途立ち寄り、シャーロットタウンに一泊、翌日

ウォーレン真紀子さんと モンゴメリのメアリ叔母さんの家



モンゴメリ叔母さんお家の自宅の前の
ウォーレン真紀子さん



上はモンゴメリ・ルームの装飾

タクシーでモンゴメリが育ち、アンの舞台となったカベンディッシュを訪れて、昼過ぎのフライトでトロントに戻った。二十年前のシャーロットタウンは州都の街などというものではなく、一步裏通りへ入ると道路は舗装されておらず、車が赤土の土ほこりをあげて走っていた。雨降りのぬかるみが想像された。街路樹の大本が濃い影を落とし、町全体が樹に覆われていた。日本人には一人も遭わなかった。P.E.I.がこの二十年間にどんなに変わったか、この目で確かめたかったし、またこの島とニューブランズウィックを繋ぐ二十七マイルに及ぶコンフェアレーション・ブリッジを渡つてみたかったからである。

★一番幸せだった時代

ウォーレン真紀子さんとはタウンセンターの前で夕方待ち合わせた。その日、「食事をしながら話をしましょう」と夕食に招んで下さり、一緒に港の魚屋さんに買い物のお供をした。水槽から大きなロブスター、ズワイガニ、ムール貝、蛤、ホタテ貝、アトランティック・サーモンの新鮮そのものの海の幸を揃えて、パーベキューをしてくださったのである。豪華でフレッシュで、それはP.E.I.でなければ経験できないアンフォーゲッタブル・ディナーであった。真紀子さんの暖かいホスピタリティに感激し

た。

ウォーレン真紀子さんの家はシャ
ーロットタウンの中心にある州議会
の建物から数ブロックのユーストン通
りにあった。白い二階建ての清楚な
家である。表から見ると一八〇〇年
代に建てた家とはとても見えない。
この家に住んでいたメアリ・マッキン
タイアはルーシー・モード・モンゴメ
リの父親の妹である。モンゴメリは
母方のマクニール家の親戚やイトコ
達よりも父方のモンゴメリ家の伯父
叔母、イトコ達と気が合い親しかっ
た。マッキンタイア叔母さんは、モン
ゴメリの一番お気に入り叔母さん
だった。叔母さんが一九〇九年に亡
くなった時、モンゴメリは日記に一ペ
ージ近く叔母さんについて書いてい
る。

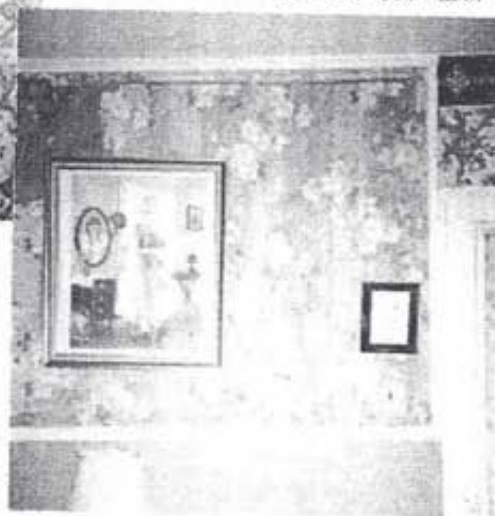
「モンゴメリが『赤毛のアン』を書
く以前の、一番幸せだった時分によ
く訪れた家なのです」と、真紀子さ
んは語った。

★家がリジエクトする

夕食を頂いた後、真紀子さんは家
の中を見せてくださいました。一階フロ
アの右手がリビングルーム、左手が
真紀子さんが経営するコンサルタン
ト会社のオフィスになっている。その
奥がベッドルーム、中央の階段を上
った二階の左フロントが「モンゴメリ
ルーム」である。アンの時代のアンテ



モンゴメリ時代の壁紙



アンの衣装が掛かっている

イク家具で整えられ、ベッドにはア
ン人形が置かれていた。廊下の側の
壁は、汚れた壁紙をはがしたところ、
下からモンゴメリがいた頃のオリジ
ナルの色あせたローズ色の壁紙が出
てきた。オールド・ファッションの趣の
ある壁紙である。この部屋はアンの
イメージに沿って裝飾され、日本か
ら来たお客のB & Bになることもあ
るそうだ。

リビングルームの壁紙もモープが
かった落ち着いたローズカラー、「モ
ンゴメリ・カラー」という名の色だ
そうである。ガラス戸が付いたアンテ
イクの書棚にはモンゴメリの初版本
が全部揃っている。
「この家は気に入らないことがある
とリジエクトするのですよ。最初、別
の壁紙を貼ったのですが、家が受け
付けなくてはがれてくるのです。そ
れで偶然、このモンゴメリ・カラーを
見つけて貼ったらびたり……」
スピリッツが棲んでいるような不
思議な家である。

★P E Eとの出会い

さて、この辺で、真紀子さんとメア

リ叔母さんの家の関係について話を
うかがわなくてはならない。
宮崎(旧姓)真紀子さんは一九七
八年カナダに移住した。

「グラフィック・デザイナターの主人
と結婚してすぐカナダにきました。
主人は学者の息子で、日本で古本
屋をするかカナダに行くか、私はず
つとお琴を習い、邦楽をやつていこう
かと考えたこともあり、二人とも選
択しなくてはならず、カナダを選ん
だわけです。主人がフランス語が出
来て、エドモントンで出版社を経営
している人がスポンサーになってくれ
たので、カナダ行きを採り、エドモン
トンに落ち着きました。」

世界に出てみたい、という気持ち
ももちろんあった。カナダへ来てすぐ
六ヶ月の英語のフリーコースを採り、
運転免許証を採った。そして日本語
学校に就職、静さん(二十三歳)、絹
さん(二十一歳)の二人が生まれ、子
育ての時代が始まる。傍ら折り紙教
師をしたり、ライオンズクラブで日
本文化についての講師を務めた。

再び、人生のチヨイスを迫られる
時が来た。一九八四年に「主人にヒ
ューストンかニューヨークか、P E E
のどれかを選ぶ機会が訪れたからで
ある。

「彼はニューヨークへ行きたかったみ
たいでしたが、私がP E Eを選びま
した」

★「赤毛のアン」観光化に成功

PEIへ来てすぐ真紀子さんは三年間州観光局の日本担当の仕事に就いた。州観光局長だったロイド・マックフェルド氏が八五年に日本を訪れ、日本へコミットメントすることになり、観光地としてのPEIの対日PRが本格的にスタートしたところであった。そして真紀子さんの真価がここで発揮されるわけである。

「観光局にいた三年間、作家の林真理子さんのテレビ番組「アンになりたかった私」やNHKの五時間番組「赤毛のアン」の夢紀行」など、テレビの取材の仕事は次々とコーディネートしました。あの頃は夜も寝ずに働きました」

八六年に州観光局を辞め、シャーロットタウンのCPホテルの日本担当になる。九〇年にはその年のベスト・セールス部門賞を受賞。九一年に昇格してトロント転任を命じられたが、PEIを離れたくないので、企画コンサルタントのMYプランニングを設立、独立して仕事を始めた。「PEIを訪れる日本人が一番したいことは何か、それを凝縮して提供することが私の仕事です」という。かつてCPの日本人先輩達がカナディアン・ロッキーを日本からの観光仕向地として開拓したノウハウに学んで、PEIの「赤毛のアン」の観光化を進めたわけである。PEIはナ



エミリーちゃんと真紀子さん



リビングルームの書棚のモンゴメリの初版本

イアガラ、カナディアン・ロッキーに並んで、カナダを訪れる日本人の三大旅行仕向地になった。

「テレビの取材のアレンジや企業関係のお手伝いと通訳、ミュージカル『赤毛のアン』の宣伝などいろいろな仕事をしています。中でも団体のホームステイ・プログラムは大変ユニークな企画で好評を頂いています。ランゲージスクールやグリーンゲール看護学校などのグループ、団体の講習とホームステイをコーディネートしています」

九四年に今のご主人、病院に勤める組織細胞エンジニアのデービッド・ウォーレン氏とアンが取り持つ縁で知り合い、再婚した。真紀子さんに二人、ウォーレン氏に三人の子供がいるので、大家族であるが、皆もう大学生で家を離れ、同居しているのは十六歳のエミリーちゃん、十九歳のダニエル君の二人だけである。真紀子さん夫妻はこの十一月にはパッチワークキルトのインターナショナル展で日本に行く予定だ。PEIはキルトやクラフトの島でもある。

★運命の紡ぎ車

真紀子さんがメアリ叔母さんのこの家を買って引っ越したのは六年前。たまたま家を探していたとき、不動産の広告に出ていたので、飛びついて買ったそうである。

「古い家なので改造しようとする家がレジストする。モンゴメリが好きだった家だったのでインスピレーションを感じます」

家に合わせて、家具も十九世紀の年代物で揃えられている。

「古い家具を探していると向こうの方からやって来るのです。まるでモリー・ギレン博士のモンゴメリの伝記のタイトル『運命の紡ぎ車』みたいですね……」

メアリ叔母さん、モンゴメリ、真紀子さん、三人を繋ぐ運命の紡ぎ車が回っているかのようである。

【MY PLANNING】
Makiko M. Warren.
P.O.Box 443, Charlottetown P.E.I.
Canada C1A 7K7
Fax (902) 566-4423
blucjay7@pei.caslink.ca
<http://www.makikowarren.com>

シャーロットタウンからカーペンテイッシュのアン・オブ・グリーンゲープルスに行く途中、島の北岸ブラックリービーチに陶芸家ピーター・ジャンソンス氏のスタジオ・ギャラリー、The Dunesがある。全館ガラス張りのモダンな建物で、中はクラフトや工芸のアートギャラリーと高級シーフツド・レストランとカフェ、ジャンソンス氏の陶芸工房になっている。

プリンスエドワード島はクラフトの島である。モンゴメリのクレイジー・キルトで有名なキルト、木彫、陶器、様々の手仕事が植民時代から伝わっている。ミシソガのシエリダン・スクールで陶芸を学んだ後、一九七八年島に来て教えていたジャンソンス氏は、八三年、一エーカーの土地を買って島にポタリースタジオとギャラリーを作る計画に取りかかった。十年の間に拡大して八千スクエアフィートの建物を広大な庭園が囲んでいる。大西洋に向かって開けた広い庭にはインドネシアの仏陀の石像が置かれている。ギャラリーには、島のアーティストの絵やクラフト、ジャンソンス氏の陶器などの展示、即売作品が飾られ、バリ島やインドネシアの家具、クラフトも並んで、エキ

プリンスエドワード島の新名所

THE DUNES

陶芸家

ピーター・ジャンソンス氏の
スタジオ・ギャラリー



ゾテイックな南国の雰囲気を感じている。

中でもひととき目を引くのがカナダの宝石デザイナーとして国際的に有名なイヴ・リンドラーのアクセサリーのコーナーである。一点数千ドルの金、プラチナに宝石、貴石を配した豪華なデ

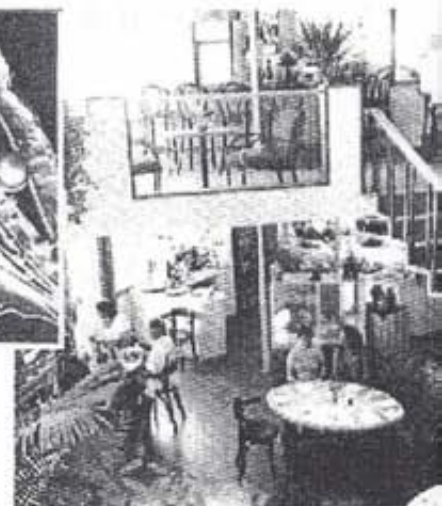


ロクロを回すジャンソンス氏

ザインのブローチ、ペンダント、腕輪などのアクセサリーが並んでいる。BC州の自分の島に工房を持つリンドラーの作品のコレクションや愛好家はアメリカ、カナダの社交界にかなり存在するそうだ。



上はイヴ・リンドラーの
アクセサリー



The Dunes
RR#9, Brackley Beach,
PEI, Canada C1E 1Z3
Tel: 902-672-2586
www.dunesgallery.com



ボケ防止と対策

老人痴呆症になるタイプ

ならないタイプ

後藤順子

「毎日、元気で家族と共に、普通に暮らせる有難さ」は、一度でも重い病氣や怪我をした人なら身にしてみても分かる事でしょう。しかし、残念ながら誰もが年をとり遅かれ早かれ老化してゆきます。そして老化現象の中でも、ボケは個人の人格崩壊にもつながるので、なりたくないと思っている人は多いのです。

一般的に「痴呆症は治療不可能なで、進行する病氣」と考えられ、その対応として介護の問題ばかりが取り上げられています。ところが「実は：予防可能で、早期発見すれば進行を止めるばかりではなく、改善できる」と浜松医療センターの金子満雄医師は提唱しています。今回は彼の著書「ボケてたまるか」「生き方のツケがボケに出る」の中から、ボケ予防の対策を紹介します。

痴呆とは何か

浜松医療センターでの、二万七千人の治療実績から、「血管性痴呆や

遺伝に問題があるアルツハイマー病はごく稀で、実際の老人性痴呆症の九割は老化廃用型痴呆の生活習慣病である。よって予防することも、痴呆が重度に進行していない段階では治療が可能である」と断言しています。

痴呆はどうして起るか

最近の研究によると、脳は、前半領域である前頭葉と後半領域に分かれます。後半領域は認知領域で、人が体験するさまざまな情報を取り込みます。ここで認知された情報はすべて連絡繊維を通して前頭葉に運ばれ、把握、理解、統括、分析され、状況判断で自分らしい個性を持った行動を指令します。前頭葉は人が人として行動できるための最高次の中枢で「脳の中の脳」として活躍し、ここが冒されると人間としての尊厳を失ってしまいます。

痴呆は前頭葉の機能障害からはじまり、他の部分の脳障害へと進行してゆきます。老齢期になると適度な脳への刺激がないと、子供に戻るようなので、脳が有効かつ活発に使われないうえに、脳が有能な状態に保たれるために起きた、脳の廃用性萎縮は、アルツハイマー型の痴呆症と診断されることも多く、遺伝病であるアルツハイマー病と混同されている場合が多いのも問題です。なぜなら、アルツハイマー型の痴呆は生活習慣病

に起因しているので予防と治療が可能だからです。

痴呆の分類

★軽度痴呆：社会生活に支障
機転が利かない、意欲がない、自発的な計画をしないで指示待ち人となる。

★中度痴呆：家庭生活に支障
計算が出来ない、炊事洗濯などの家事が出来なくなる。(五〜七歳レベル)

★重度痴呆：自分の身の回りの事が出来ないくなる。今日が何月か分からない。(四歳以下レベル)。

重度になると、治療が不可能であり、軽度または、中度のレベルまでなら治療すれば改善が可能。

老化廃用型痴呆患者の共通点

この痴呆症になりやすいタイプの共通点は、若い頃から仕事ばかりで、趣味や遊び心に乏しく、仕事以外で人との交流もあまりなく、心豊かに人生を楽しむ事が出来ない人たちなのです。女性であれば、そろそろ子育てが終わる頃、男性であれば定年を迎えた頃から、意欲を失い、人付き合いも面倒になって引きこもりがちになる。また、この親に育てられた子供たちも同じ傾向があり、ユーモアや温かみのない冷たい家庭に生

活している事が多いのも特徴だそうです。

痴呆を改善するために

薬より、家族による生活習慣のりハビリです。「愛ある家族はボケの名医」との事で、家庭内での楽しい会話や子供や孫からの優しい一言が何よりの励みとなり、家族の全員の協力が痴呆改善の不可欠です。

頭の健康を保つために

①毎日の運動

散歩やラジオ体操、水泳などの肉体運動は意欲を高める。家族は出来るだけ散歩と一緒に行き、季節の変化を共に楽しむ。

②趣味や生きがいを共に

生きがいは苦勞して各自が作りだすものです。

③仲間と一緒に頭を楽しく使う

脳は工夫、応用、創作するとき最もよく働きます。それが、途中で止めたくなるものであればベスト。トランプ、囲碁、将棋、オセロゲーム、花札、麻雀等。

④お年よりの存在価値の再確認

本人のプライドを刺激して、家族の一員ということを再認識してもらう。

⑤誰とどう暮らすか

軽い痴呆の始まったお年寄りを一人で暮らせることは無理。自

分で新しいことを思いつき、機転を働かして楽しく暮らす事は出来ません。しかし、だれかと同居していても、昼間、ぼんやり過ごす時間がないように工夫する事が大切。

⑥一日三〜四回はお年寄りを大きな声で笑わせる。笑いは全ての病気の特效薬で、家庭を和やかにします。

ボケ予防の対策

ボケの治療には家族の献身的な愛情が大切と金子先生は説いています。核家族と個人主義の浸透した今日、どれだけの息子や娘たちがボケた両親を引き取り、自分たちの生活を犠牲にしても親の世話をしているのでしょうか。さらに、子供のいない人は、ボケた時、だれが面倒見るのだろうかという疑問と不安が、私の頭をいつもよぎります。そして、各自がボケない、かくしやく老人になる為には、今から日々努力するしかないと思われまます。

金子先生は「人生を心豊かに生きるには右脳開発あるのみ」と言われています。右脳の働きは、基本的には感覚、知覚を介した処理する場所です。左脳の言葉、計算、理論などと相対する作業をしています。また、右脳が良く働いていると、いつまで

も意欲が落ちないそうです。

右脳の活性化に役立つこと

- ①音楽（音程の識別、メロデーの把握、楽器の演奏、作曲、歌唱）
- ②ゲーム（囲碁、将棋、麻雀、花札）
- ③絵画（図形、色彩感覚、立体感覚）
- ④スポーツ（野球、テニス、ゴルフ、ゲートボール等）
- ⑤短歌、俳句、詩
- ⑥感情的意思疎通（表情、身振りで感情交流、人や動物自然を愛する事等）。

「右脳が十分に開発された人は感性が豊かで意欲があり、人との協調性があり、機転がきき、頑張りがきく。右脳をあまり使はなくても人生を生きていけるが、地位やお金儲けが主眼の人生になりがちで、心貧しく生きることになるだろう。」と金子満雄著「生き方のツケがボケに出る」にあります。

改めて考えると、右脳派は社会での適応が上手く、他人からも人気があり、右脳を開発する事は、将来のボケ防止にとどまらず、日常生活でも良いことがたくさんありそうです。

ボケやすい人のチェック

金子氏らが、診察した痴呆患者の中で、廃用性型患者が以前どんな生

活習慣だったか共通点を調べて作成したチェックリストです。

男性編

- 話が理屈っぽく、砕けた話ができない。
- いつもしかめつらしている。
- 休みにジーンズなどのカジュアルな服装で外出しない。
- 音楽や絵画、囲碁、トランプに無関心。
- 犬、猫、小鳥を可愛と思わない。
- 真剣に恋をした事がない。
- カラオケで新しい曲を歌わない。
- 地位や金儲けに執着する。
- 上司にべこべこし部下に威張る。
- 仲間の昇進や栄転に敏感に反応する。

女性編

- 心のこもった笑顔を見せず、ユーモアも言えない。
- 必要なとき、夫に厳しい忠告が出来る。
- 子供に優しい言葉がかけられない。
- 父兄会の役員になることに、プライドを感じる。
- 名曲や名画に感動したことがない。
- 犬、猫、小鳥が嫌いで、草花の栽培も面倒と思う。
- 外見を気にして体操をつくろう。
- 友達付き合いが少なく、ばたばた家事をしている。
- 正月以外、トランプや花札、カル

夕を家でやらない。
□色彩のセンスが悪く、ブランド品に飛びつく。

さて、あなたはいくつ該当しましたか。該当する項目が五つ以上ある方は、生活行動の改善が必要ありとの事で、全部部該当する方は、将来はかなり厳しいとの事です。

金子満雄著書「生き方のツケがボケにでる。」と「ボケてたまるか」に書かれている金子説はまだ仮説ですが、老人性痴呆の多くの人が浜松式のリハビリで、改善されたと報告されていますので、痴呆症患者を持つ家族には朗報です。また、先が心配という人にも、今の自分の生き方を考える機会を与えてくれることでしょう。

参考

ISBN

4-04-356902-5

ISBN

4-04-356901-7



二つの湯宿

山本 博

訪日の際、二つの極みの『湯宿』を訪れる機会を得て温泉の醍醐味を味わわせてもらった。私の好きな宿の条件として、(1)部屋数が少ないこと。(2)お仕着せでないサービスで居心地が良いこと。(3)料理が美味いことである等とえらそうに言う。如何にも旅慣れているようだが、実を言うと若い頃はユースホステルや民宿にばかり泊まっていたので日本の旅館やホテルに泊まったのは修学旅行や家族旅行など数える程しかない。そのまま外国に出してしまったので日本の宿を語るのにはあまりに不案内なのである。

コルピジエと能舞台のある宿

修善寺温泉の『あさば』

そんな私がいきなりT氏の案内で三百年の歴史を持つ日本屈指の老舗旅館としてその名を轟かせている修善寺温泉の『あさば』に泊まる事になった。海外に住んで長い私に日本の美を見せてやろう、というT氏の配慮が有り難かった。フランスのシラク大統領も宿泊したと言う同旅館は二十室足らずの部屋数の質沢な宿である。

『破風の門』をくぐると品格のある玄関・ロビー、そして館内に大きな池があり、池の向こうには山の斜面

を借景とした竹林をバックに能舞台があり度胆を抜かれた。年に数度は能、狂言の会が催されているという。客室にしつらえられた掛け軸や花器等調度一つ一つに日本文化の美意識を感じるきめ細やかな味わいがにじみ出ている。また、モダンなサロンにはコルピジエのテーブルが置かれていて老舗の古さを生かしつつ時代の流れも取り入れ和の美と洋の機能美を融合させようとしていることがインテリアの意匠や料理にも表われている。池に続く岩に囲まれた風情のある露天風呂に浸かって池上に浮かぶ能舞台を眺めていると、そこは別世界で「あー、もう地獄へ落ちても良い」と一瞬思うような非日常の極楽の世界へ誘われる魔力のある極みの宿である。

みちのくの湯治場の秘湯

青森県『古遠部温泉』

秋田市にはバリで活躍したレオナルド藤田のコレクションのある平野

政吉美術館と戦後、ニューヨークで活躍した岡田謙三の作品のある千秋美術館岡田謙三記念館があり以前から訪れたいと思っていた。午前と午後と同じ美術館を一日に二度も訪れ、ようやく長い間の懸案を解決したような気分になった後、友人のシンガーソングライターのY氏の故郷である大館市を訪れることになった。

友人への土産に秋田駅で『稲庭うどん』を買って汽車に乗り込んだ。大館市は秋田市から奥羽本線で二時間程北に行った所にある。車窓からの景色をぼんやりと楽しんだ後大館駅に着くと改札口に友人が待っていてくれた。その町は秋田犬の原産地で知られている町で駅前には秋田犬の群像の銅像があった。

友はこれから温泉に案内したいと言いつつ旅館も予約しておいたと言う。「温泉」と聞いて「おう、オーケー、ありがとう」と何処に行くかも知らず答えてしまうアバウトな私。友人もこの温泉は「秘湯」でお湯が真っ赤で

ある、くらいの事しか知らず、「実は僕も行った事がないんだけど……」と案内人も頼りない。友は駅の売店で饅頭を買った。一箱は旅館に土産に持って行く分、もう一袋は我々が車中で食べる分である。温泉に行くのに饅頭を手土産というのも変だけれど世話になるのでチップ替わりだと言う。車中で待てず饅頭をほおばりながら乗り込んだ列車は二両編成のワンマンカー。このあたりは秋田杉の産地で世界最大級の木造建築であるという室内競技場が車窓から見えた。

列車を降りたのは秋田県の県境を越えて青森県に入った所にある『津軽湯の沢』という駅で無人駅になつていて降りた人は我々二人であった。人気のない駅前には商店やタクシー乗り場等何もなく雑木林になつていて旅館で働く女の人が友人からの連絡で車で迎えに来てくれていた。

川沿いの県道をしばらく走った後、鉄橋のある手前の道を左に入り鬱蒼たる山々に囲まれた林道を走つた。旅館らしき建物が見えたところで運転の女の人は道に車を止め「ちよつと失礼します」と言つて竹笹の藪の中に入つて行った。私達は一瞬狐につままれたように「シ！」と目が点になったが女の人は笹の葉数枚を手

に数十秒で戻って来た。「今晚の料理に使いますので……」とまたハンドルを握る。

着いた旅館は商業旅館といったふうではなく「ひなびた」と言う表現がびつたりするような山あいに立つ一軒宿である。木の板に達筆な墨跡で『古遠部温泉』の看板のみがかかる素朴で虚飾の無い宿であった。ところが玄關の引き戸を開けると昔は目もとが涼しくて眉がはつきりとした「めんこいおばこ」だったと思われる十数人のおばあちゃんとおじいちゃんのお話の聲で賑わっていた。世話になるので、と持つて来たと思われ地の野菜が玄關横に置かれていた。「布団持ち込みの場合、宿泊費割引致します」の貼り紙があり、ここは近隣の人々の肩ひじ張らない社交の場、湯治の湯宿として利用されているらしい。良く見ると入浴客は皆自分専用のタオル、石鹸、垢擦り等の入浴セットを持参していた。湯治客が来ると言うことは間違いなく湯が良いという事だろう。

事務所の窓口にある鈴を鳴らすと先程の運転していた女性が出て来て、通された部屋は温泉の浴室へ行く通路の側にある部屋でもちろん冷房設備等はない。旧型の扇風機をまわして、入り口のふすまも開けて開放的。浴室に行く人々は必ず我々の

部屋を覗いて行く。我々も畳の上に横になって自然体のくうたらとなつて寝そべりながらつもる四方山話をしリラックス。日本のブライバシーの無い世界に浸つた。

お茶をすすつた後、さつそく温泉へ、浴室の戸を開けてびつくり、お湯



が真つ赤で、もともとは檜作りであつたという浴槽や床面までも鉄の赤錆がくつついたよう真つ赤になつている。一分間に五百リットルという自然湧出の湯量が豊富で浴槽からあふれ出て床にも蕩々と流れている。地元の人が床に寝そべっているのを真似て

私も軀を横たえ仰向けになると、子供の頃川の浅瀬で子供が裸になつて水遊びをしているノスタルジックな光景が思い浮かぶ。ヒーリング効果抜群。水素カリウム、ナトリウム、カルシウム、マグネシウム等などが含まれているらしい。全身の細胞が入れ替つたような気分になり足の裏のしわまでものびるような「温泉力」を感じる。こんな湯につかっていると死ぬなんてことが「何だかイヤですのう」というイイ気持ちになつて長生きするのもかも知れない。湯を口に含むと甘酸っぱい味であつた。風呂の壁の板は苦むしたように白緑の色に変色している。窓のガラスもひびが入つていて、うらさびれた感じである。曇つたガラスに「古遠部の湯日本一」と誰かが指で書いた落書きが湯けむりの中に浮かんでいた。北米の清潔であるが無味乾燥なホテルと比べると、この時代にあつて日本の原風景のような雰囲気のある宿である。女性向き雑誌等は絶対に取材に來ないという保証付きの言わば「仙人の宿」である。

外に散歩に出ると車とコンクリートの摩擦音も、工場の機械の音も聞こえない。杉の原生林やぶなの林を眺め、のんびりと里山の空気を吸いながら、川のせせらぎの水の音、風の音、大自然の発する音を聞いている

と、風がおこれる心をかき消し、すべては流れてとどまることなく、執着の焔がいつとはなし静かに消え去つて行き、すべてのものは支え合つて成り立っている。といった悟りの思いに近づけることができるような気にさえなる。

日帰り入浴客は夕刻にそれぞれ帰つて行つた後はほつとかれ放しのサービス、学生時代に友人の下宿を訪れたような気楽さで四方山話に花を咲かせた。その夜の宿の料理は山菜や岩魚の塩焼きなど地の食材をうまく生かした味わいで、期待感の無かつた分、美味であつた。聞くところによるとその宿では、もともと料理等出していないで、湯治客がめいめい米や野菜等を持ち込んで自炊していたそうである。自炊が出来る設備があつた。宿の経営者が湯によつて生かされている事を認識しているのだろう。虚飾の無い宿の雰囲気や友が饅頭を手土産に持つて來た事等ようやく呑み込めた。資本主義社会でお金を払つてサービスを受ける事に慣れてしまつている我が身が恥ずかしく思えた。

気負いのない雰囲気を残した温泉の湯宿の窓から大樹の梢越しに眺める月は味わい深く輝いていた。温泉は魂と体に栄養を与えてくれる天然の特効薬である。(日本画家)

▼クラフトロバ

前方の音が良く聞こえる眼鏡

友人が眼鏡を外した時、ツルの部分が二本(合計四本)になっていたので、「あら変わっているわね。耳のところは二つに分かれている！」と驚いたら、その説明が人間は普通まっすぐ前を向いた時、耳は見えるはずなのに、べたんこに頭にくっついてしまっている人が何千人に一人くらいいる。そういう人のための眼鏡なのだそう。一本目のツルは普通で、二本目のツルが耳を外側に押し広げるようになっている。この眼鏡を掛けると耳が立つため前方の音がよく聞こえるのだと持ち主が言っていた。

▼南部藩

ブラチナ編みもある幻のホウキ、どんなゴミも一発

どんな掃除機より良くゴミが取れる幻のホウキだ。私も岩手県に疎開をしていたので、名前だけは知っていたが、それが現代まで

東・京・裏・通・信

私の回りの
変な物

尼子三矢子



受け継がれていたとは知らなかつた。五千円のものもあるけれど、百万円のものも売れているとか。何百坪という畑の中から最高のホウキ草は製品にして二、三本分くらいしか取れないとのこと。厳選した先の縮れたホウキ草を十八金の糸で編み上げた物、ブラチナで編んだ物等があり、少し安いのはヨリの強い絹糸を使い、柄の部分は銅で出来ていて、熟練の技を持つ職人が二十日間一本作るのだそう。

一番売れているのは十万円から五十万円の間のもので「それにしても高すぎますね」と言ったら、「一生物ですからね」という答え。「曾祖

母の代から使っているという物をこの前修理させて貰いました」と傍にいた主人が言う。私は五千円のを一本買うことにした。これでも縮れホウキ草が外側に一列配置してあるので、マア掃除機をお使いになった後で使ってみて下さい」と言われて使っている。確かにどうしても取れない絨毯のゴミが一発で取れて意外とスグレモノであった。

▼ゲテモノ前菜

タツノオトシゴの姿揚げなど

友人が「尼子さんの記事になりそうな店があるから一度行ってみなさい」と江東区の店を紹介してくれた。表向きは「やき始」と書いた看板のある普通の料理店だ。脇に「テレビ出演三回の店」という紙が貼つてある。テーブルに座つて日本酒を注文して、さて何を食べようかなと思つていたら、「前菜です」と朱塗りの中皿がやや強制的に出て来た。ギヤツと声を出しそふになる。最初に目に飛び込んで

きたのがタツノオトシゴをカタチのまま唐揚げにした物だ。盛り合わせの他の物もしげしげ見ると、またまたギヤツと言ひそうになる。ムカデの甘辛煮、串に刺した三色の物はイモムシ、セミ、コオロギ。胡麻豆腐の上にバラバラ乗っているのはアリの炒めた物。

女将さんに聞くと、店は二十年前からやつていて、今は飽食の時代で何を出しても皆余り感激してくれないので、それならいっそもつと珍しい物を出してみようと思つたとのこと。「お客は逃げ出しませんか」と聞くと、「最初の一回だけですと断つてお出ししていません。殿方には精力剤ですと言うし、女性には明日目が覚めたら綺麗になっているよと言うと、皆モリモリ食べ出すんですよ」と笑う。

さて、お味の方は「アレ案外食べられる」というのが正直な感想だが、何しろ形がそのままなので私はムカデは敬遠。女将さんが向こうに行つた隙にバツとバツグの中に入れて、「政治家の○○さん、俳優の○○さん、野球の○○さんも

来ましたよ。皆さん接待に使われて話題になったりテレビで紹介して下さったりするので、初めはムチャだと思つた商売も案外好評です。まさかこんな物が・・・と思う物でも需要と供給のバランスがとれていると結構やつていけるらしい。私は口直しのために焼き蛤をとったり刺身をとったり、さっきの前菜を忘れようとしていろいろ食べたので、八千円の勘定だった。ああ驚いた。

▼カスピ海ヨーグルト

これは変な物と言うより今、東京を中心に大流行の食品だ。ヨーグルトの種という物があつて、牛乳の中に入れて二、三度振つて常温に置いておくと、夏なら半日、冬なら一日半くらいで固まつてヨーグルトになる。ただそれだけのことなのだが、売っているヨーグルトと大違いなのは、すっぱくなくてスプーンですくうと二十センチくらいの長い糸を引く。食感はいろで美味しい。あまりテレビやラジオでその名が宣伝されるので、私も何とか種を手に入れたかと思つていたら、友人が「カスピ海ヨーグルト研究所」という所から買ってきてくれた。その会社は評

判に乗つて健康雑誌に折り込みを入れて二五ミリリットル千円で販売したところ、飛ぶように売れて東京中に蔓延したのだそうだ。血圧やコレステロール値も下がるし、肌塗ればツルツルになるし、長生き出来るし(ホントかな)体臭や口臭もなくなり、便通も良くなり・・・とまだまだ効能書きは続く。

私は折角だから知り合いに自分で増やして種をあげようと、会う人ごとにカスピ海ヨーグルトの種が欲しいかと尋ねると、ほとんどの人が「わたし前から持つてます」と言う。ひとりの紅茶キノコ状態だ。ただし、雑菌が入つてしまつと酸っぱくなつて変な臭いがし出すので、もう一度誰かから種を買つてイチから作り直すことになる。美味しいので毎朝大量に食べてしまい、私はますます太つてますます健康になつてしまった。困つたもんだ。

▼和鞍

漆塗りの鞍を作つたら売れ出した
ある料亭に行つたら床の間に立派な鞍が飾つてあつた。ピールを持ってきた人に「これは何年くらい

前の物ですか」と聞いたら、アンティークではないと言う。「この町内の五、六軒先で作つているので、よ、よかつたらお帰りにでもご案内しましょうか」と言われて付いて行く。乗馬が得意な人はいるかも知れないけれど、流鎧馬(ヤブサメ)じゃないんだから漆塗りの和鞍なんて今時の人が使うだろうか、と思つたら売れているらしいのだ。私が料亭で見たのは黒塗りの唐草模様らしい物だったが、店の中に置いてあるのは朱塗りの金竜のこれまた見事な物だ。

上りがまちにヒヨイと座らさせて貰つてホンの十分ほど話を伺う。売れていく先は映画会社から時代劇用に大量に注文が来たり、ネットに乗せたらイベント用に現代の馬の体格に合わせたプラスチック製の物を作つてくれと言われ、面白そうだと同じ物を量産して宣伝したら、ジリジリ売れ始めているとか。鎧(アブミ)と三懸(馬につける飾り)のセットで四十一万円、レンタルでは十五万円、オジサン(主人)はいつまでも話していたらしく、こんどは外国用に輸出も考えているとか、ミニチュアも作りたいとか、キリがないのであつた。

JEAN-PIERRE & KRISTENSEN

ジョン・ピエール & クリステンセン美容室



美容一般、着付、エステ

960-0335

予約はユミ子まで

29 Bellair St. Unit 207, Toronto

(地下鉄 Bay 駅下車、Bellair 出口すぐ)

格安でよい品物をお探しなら当店で!!



小沢カナダ

- ・ ZOJIRUSHI, Panasonic Rice Cooker & Airpot
- ・ Henckel ・ 家庭用品 ・ 電気製品 ・ 日本食品
- ・ メープルゴールドコイン、メープル・シロップ

135 EAST BEAVER CREEK RD. UNIT 3. RICHMONDHILL, ON L4B 1E2 Eメール: ozawainc @instar.ca

TEL (416) 229-6343 (905) 731-5088 FAX (905) 731-0778



「ベートーベン再生」

彼は 市民革命の 熱血漢だった!

未来志向の音楽家として甦る
ベートーベンの人間像

底的にかげ離れて、おじさんはちゃんと中年らしく、今年の夏はベートーヴェンの交響曲をしこたま聴いた。秋のはじめにトロントの古楽器オーケストラ団体、ターフェルムジックが、トロントではじめてベートーベンの二大交響曲「運命」と「田園」を古楽器で演奏する。これはなかなか画期的なことだ。凄まじいぞと騒ぎ過ぎた調が当たって、身内のサークルとはいえ人前で話をしなければならぬ羽目になった。それで、一夜漬けのお勉強となったが、延々とこれは三ヶ月も続いた。

羊の腸でてきていた弦楽器の弦は、金属製になり、演奏中に切れたり音程がコロコロ狂ったりしなくなった。管楽器にはピストンがついて、それまで出せなかった半音が出せるようになり、音程もぐつと安定した。折りしも

ロマン派の音楽は全盛を極めて、濃厚な響きでコンサートホールを充満させるのに、こうした楽器の改良は大いに貢献した。こうして出来上がったのがモダン・オーケストラで、本来はまるで違った楽器で初演されていたベートーヴェンもその中心的なレパートリーになって、重厚に深遠に鳴り響いていた。

なんてことはない。面白かったのだ。暑さも一段と身にしみたが、こんなにワクワクさせられたことも久しぶりだ。実は、昔ながらのベートーヴェンとはちょっと違うものを聴きあさっていたのだ。

□当時の楽器で再生

八〇年代の初めから、ベートーヴェンの交響曲は、いわゆる古楽器で演奏されて録音された。九曲全部を録音した全集だけでも結構な数がある。もともとは五〇年代から始まったパロック音楽(バツハやヘンデル)の再検討の研究とブームが、古典派へ飛び火し、モーツァルトの交響曲全集の録音が完結するころに、勢いあまった感じでベートーヴェンに手がついた。

現代のオーケストラが使っている楽

ところが、音楽学の研究が進み、現場での実験も行われてみると、古楽器で演奏した音楽はなかなか刺激的なものであることがわかった。モダン・オーケストラが楽器相互を溶け合わせようとしたり、主旋律に全体を服従させて統一感を優先するのに対して、古楽器のオーケストラは、各々の楽器が刺激いつばいの音を出していて、それがまたそれぞれ響きが薄いので、互によく聞こえる。複合的重層的な

青柳俊明

□徹底的にベートーヴェンを聴く!

「今夜何してるの」と電話で訊かれたとして、ベートーヴェンの「運命」とか「田園」とかは、ちよつと恥ずかしくて言えないものがある。通俗名曲というだけではない。なにやら大げさなことをしているようで、古めかしく暗くさくて、浮世離れが度を越している。少

なくとも、オシャレ感ゼロの印象は保証されてしまうだろう。ダッサイおじさん…。

「今ねえ、ラヴェルの『夜のガスパー』聴いてるの」何て言う女の子が居たら、タクシーとぼしてでも即刻抱きしめに行くんだと、その昔(遠い昔)にある友人が豪語したけれど、居やしませんよね、そんなもの簡単にやあ。

パリのエスプリやアン・ヌイからは徹



ターフェルムジク



サイモン・ラトル指揮ウィーン・フィルの
ベートーベン交響曲全集のジャケットから

構造がマルチスクリーンの映画のよう
な面白さを出す。

□疾走するベートーヴェン

多くの作曲家が華麗にイメージチ
ェンジしたが、その中でも一番成功し
たのがベートーヴェンだろう。

八七年に、アンディー・ウオーフォー
ルが亡くなっていて、死後にベートー
ヴェンの肖像の版画連作が発行され
ている。マリリン・モンローや毛沢東で
もウオーフォーが用いた、既存の肖
像画に鮮やかな色面を貼り付けて行く
手法はここでも同様だが、画面全体
に手描き譜が重ねられている。この意
匠が、ちょうど、当時ほとんど百花繚
乱の状態で録音合戦が繰り広げられ
ていたベートーヴェン演奏の歴史にち
よほど対応していて、実に興味をそそ
られる。ホグウッドやブリュッヘン、ノ
リントンといった指揮者たちがそれぞ
れ独自の研究成果と創造的なひらめ
きを駆使して、独特に染め上げたベ
ートーヴェンを、全世界に向けて披露し
ていた。

彼らの仕事は、博物館的な復元作
業ではなかった。ロマン主義とか、十
九世紀末から二十世紀初頭の特定の
時代の嗜好に染め上げられてしまっ
たベートーヴェンを、色眼鏡無しで見
て、それからそれぞれ表現者自身の
現代の時代感覚で態度決定しようと
していたのではないかと、私は思う。

軽快に疾走し、血沸き肉躍る新しい
ベートーヴェンは、市民革命の時代の
熱血漢として蘇った。もし、このベ
ートーヴェン像がもう少し世間に広まっ
てくれると、ベートーヴェンを聴いてい
てもあんまりオジン臭く思われないで
済むかもしれない。誇大妄想狂的で
時代錯誤の極端なこの作曲家のイメ
ージは、確実に過去のものになりつつ
ある。

九〇年代に入って古楽器によるベ
ートーヴェン交響曲の録音は下火に
なった感がある。それに代って、モダン
・オーケストラが古楽器の手法を取り
入れた録音が続々と登場している。
「HIP (ヒップ)」と俗に呼ばれ、
Historically Informed Performanceを
意味する。弦楽器のピブラートを減
らしたり、ティンパニを硬い撥で叩いて
刺激的な音を出したりするのが目立
つが、強弱のつけ方が細かくなったり、
重なる音がそれぞれ独立して聞こえ
る構造的な変化があり、古楽器での
成果があつてこそその次段階へ演奏の歴
史が進んでいるのがわかる。

□ラトル、ウィーンフィルの演奏

今、二〇〇三年のベートーヴェンの
面白さは、まずサイモン・ラトルがウ
ィーン・フィルと今年春にリリースし
た交響曲の全集を聴いていたたくの
が何より手っ取り早い。楽しいです
よ、これは。革命の時代、社会も経済

も政治も大変動した時期に、人をび
つくりさせることに命をかけたアイデ
アマンとしてのベートーヴェンがはつら
つと登場する。かつてのベートーヴェン
像がしかめっ面の人間嫌いタイプだっ
たのとは、だいぶイメージが違う。軽
い響きのオーケストラが、縦横無尽に
疾走して、これでもかこれでもかと大
サービスして見せてくれる。

日本はありがたい国で、日本版の
ラトルのベートーヴェン全集には特典
DVDというものが付いていて、来日
時の東京での演奏会の映像や、ウィ
ーンでの第九が見られるだけでなく、ラ
トルのインタビュアーが延々と続く。音
楽史の中で徹底した未来志向の作曲
家としてラトルはベートーヴェンを語
る。メンデルスゾーンやマーラーを予
見していたとしか思えない。また、
「田園」は孤独な男の精神の物語で、
お天気とは一切関係ないと断言する
のも、目から鱗が落ちる痛快さだ。ラ
トルは、古楽器のオーケストラでも活
躍して、そこでの体験と研究成果を
投入してこの全集はできている。

では、古楽器はもう古いのか？最
近録音された、ヤン・ヴァン・インマゼ
ールやホルヘ・サヴァルが指揮した演
奏を聞くと、私の脂肪分たっぷりの血
潮でもまだまだ熱くなる。もうひと山
ふた山、事件は起こりそうな気配が
ある。

この夏百歳を祝った、 モンゴメリゆかりの土地にある バラのローズローン



かじはらゆか

日射しがさんさんと降り注ぐ夏の日。トロントから車で数時間北上して、ムスコカ地方にあるバラへ向かった。ムーンリバーとムスコカ湖が合流する土地にあるバラは、風光明媚。昔からトロントニアンの避暑地として知られている。一九二二年の夏には、あの「赤毛のアン」の作家として有名な「モンゴメリ」も、家族とともにこの村で二週間を過ごした。

ここには、村の歴史資料やモンゴメリゆかりの品々を展示したバラ博物館がある。博物館といっても切り妻屋根のある可愛らしい建物で、モンゴメリ一家がバラ滞在中に食事をとった家でもある。この博物館のすぐ近くに、一九〇三年以来営業しているローズローン・インがある。先代から譲り受けて、現在は、バラ博物館を運営するハットン夫妻がインをきりもりしている。このインは、モンゴメリ一家が宿泊した建物と同じ敷

地内に立つ、姿形も同型の建物。残念ながら、モンゴメリの泊まった宿のほうは一九四〇年代に焼失してしまった。だが、その隣のローズローンは、奇跡的に火災の難をのがれて生き残ったのであった。今年で百年を迎えるにあたって、ローズローン百歳の誕生パーティーが開かれた。

時は七月二四日。ローズローンの芝地には、この日を祝う人々でいっぱい。ラグタイムの音楽が流れる。ジャック・ハットンさんがキーボードを彼の友人がバンジョーを演奏して、集まった人々を楽しませる。この日の賓客は、バラの町長さんや、モンゴメリの孫ルエラさんと彼女の孫エリックくん。午後二時過ぎになると、なんと年代物のオープンカーに乗ったモンゴメリ一家が到着！陽気なルエラさんは、「まあ、ここで止まればあちゃんに会えるなんて、不思議ね〜」なんてジョークをふりまいて観客の笑いを誘っていた。

「ローズローンはバラの貴重な歴史そのもの」と町長さんがインを讚えるお話をされた後、リнда・ハットンさん企画のレトロなファッションショーが始まった。

珍しかったのは、一九二〇年代

のワンピース風の男性用水着。素敵な装いだっただのは、トロントから汽車とステイムボートを乗り継いでやって来た観光客に扮した母子。ふたりは、お揃いのセーラー服姿だった。客室係のメイドに扮したモデルさんは、バフスリーブのワンピースに白く長いエプロンを身につけて、なかなか愛らしい格好。そのモデルさんが手にしていたのは、なんとチャンパー・ポット（客室用便器）であった！観客の中から、「ころぶなよ〜」というかけ声が挙がって大笑いであった。

楽しいショーの後は、大きなバースデーケーキが登場。リндаさんがケーキを小さく切り分けると、この日集まった多くの人々が「ハッピー・バースデー」を歌ってインの誕生日を祝った。

この日ローズローンの建物には、
*Century Inn, 1903-2003,
*Roselawnと刻まれた円い碑が付

けられた。私たちの拍手に呼応するように、熱い日射しがムーンリバーをキラキラと輝かせていた。

*ローズローンに関しては、以下の
サイトをどうぞ。

<http://www.bala.net/roselawn/index.html>

辻本明子

アラスカの短い夏が終わると、夜が帰って来ます。白夜の中で、アクセルを力一杯踏み込んで駆け抜けた夏の祭典は終わり、静かな日常が戻ってきました。街中に溢れていた観光客も潮が引くように姿を消し極北に暗黒の長く厳しい冬が始まろうとしています。夏の間、天気予報と共に報じられていた釣情報に代わって、オーロラ予報が聞かれるようになりました。

オーロラに関する先住民の民話は、意外と少ないようです。オーロラの下で口笛を吹くと光がおおりてきて子供をさらう。オーロラはセイウチが人間の頭蓋骨でポール遊びをしている。いえ、精霊がセイウチの頭でポール遊びをしている等と、凶兆のしるしとされているようです。

静寂に包まれた街で時折見かけの観光客といえば、決まって日本人のオーロラツアーの人々です。宇宙飛行士の毛利衛さんも、「宇宙で見たものの中で一番素晴らしかったのはオーロラだった。」と今度は地球の側からオーロラを見たいと、フェアバンクスを訪れています。

アラスカの オーロラ フェアバンクスの東 チナ温泉の 山で見たオーロラ

日本人のオーロラ好きはアメリカの人々には理解し難いらしく、「どうして日本人はただオーロラを見るためだけに、わざわざ遠いアラスカまで来るの。」と何人もの人に同じ質問をされました。「だって、あんなに美しいし、日本では見られないからよ。」私のこの答えでは納得してくれませんが、「日本には、オーロラを見ると安産だという言い伝えがあるらしいわ。」と誰かが言い出すと、「私も同じ事を聞いたことがある。」とお互いうなずきあっています。日の出に手を合わせ、大木にしめ縄をかける、日本の神道やアニミズムについて話せば、彼らを説得できたのでしょうか。

フェアバンクスに日米共同プロジェクトとして建設された国際北極研究所があります。所長の赤祖父俊一先生はオーロラの世界的な権威で、今年勲二等瑞宝章を叙勲されました。遠くマツキンレーを望む高台にそびえる瀟洒な研究所に先生をお訪ねしました。先生はパソコンで太陽の黒点の活動をリアルタイムで見せて下さりながら、オーロラについて話して下さいました。

昭和天皇にもご進講なさった有名な先生にお話を伺えるのは、少しでも科学をかじった人なら垂涎の的に違いありません。私は一言も聞き漏らさないように意識を集中

■ケリー・サカモトの第二作 「二億人のハート」

一軒おいて隣のアパートに住んでいた三世作家のケリー・サカモト (Kelly Sakamoto) が八月P E I から戻ってきたら、引越していなくなっていた。しばらく経って別の住所から手紙が来て、開けたら第二作「One Hundred Million Hearts」の出版記念パーティーの案内で、黙って引越してごめんさい、とメモ書きしてあった。

デビュー作「The Electrical Field」(邦題・窓からの眺め D H C 発行、一千八百円＋税) (Sakamoto) は、去年日本でも翻訳出版された。小泉摩耶さんの日本語訳が実に適切で、原文のテクスチャがそのまま生き生きと日本語に移し替えられているので驚いた。原作はカナダ総督賞の最終候補に残り、キリヤマ・パシフィックリム・ブック賞、IMPACTダブリン文学賞、チャプターズ・カナダ第一回小説賞など多くの賞を獲得している。

第二作のプロットについては、第一作が出た頃から、本人から時々、その構想について聞いた。日本とカナダにばらばらに住む双子の女性を主人公にしたい、と言う。二人の口ッ

するのですが、何しろ先生と私とは、同じホモサピエンスヒト科とは思えない程、前頭葉の出来が違うのです。私の頭の中では相変わらず、「宇宙の神秘だ、謎だ。」という言葉がバカの一つ覚えのようにグルグルと回るばかりです。子供の頃の理科の成績が悲しく思い出されます。先生はスペースシャトルから撮った地球の写真も見せて下さいました。漆黒の宇宙の間に地球は青く輝きながら浮かんでいます。オーロラリングを両極に祝福の冠のように掲げています。繊細なガラス細工のような、この美しい星に私は住んでいるのだと胸が熱くなります。

赤祖父先生はロケットを飛ばし、広大な宇宙の謎を解き明かす一方、足元に咲く小さな野の花の美しさにも目を留める方です。極北に咲く野生の花を撮った先生の写真は、素人の域を超えています。夏の間中、広い庭は榮美子夫人の丹精込めた見事な花々に埋め尽くされます。

先生のオーロラ予報に従い、三月のはじめフェアバンクスから東へ百キロのチナ温泉を訪れました。気温マイナス二十五度の中、露天風呂に入ってみました。ぬるめのお湯です。不思議と体の心まで温まり、寒さを感じません。でも湯気が髪に凍りつき、たちまち白髪にな

つてしまいます。耳を澄ますと満天の星のまたたきが聞こえてきそうです。張り詰めた極北の大気の中に樹氷が白く浮かび上がり、木立のシルエツトが雪面に凍りついています。トウヒの木のでっぺんに北斗七星が引つかかっているのが見えます。夕食の頃、山の稜線に沿って緑色のオーロラが現れました。それはオーガンジーのリボンのように、たなびきながら明るさを増していきます。私は雪上車に乗って裏山に登ってみることにしました。

山頂に着くと視界が三百六十度に広がって、遠く谷あいにチナ温泉が見下ろせます。思いがけない数の星が天空いっぱい煌いて、時折流れ星が長く尾を引きながら宇宙の間に落ちていきます。凍りついた静寂の中で、全ての自然が調和し息づいています。

突然漆黒の空の一点から光の束が噴出し、瞬く間に天を切り裂き裏山に突き刺さりました。オーロラはまるで生き物のように、白く燃え上がり、渦巻きながら天空を駆け巡り、揺らめきながら、巨大なトン帳に姿を変えました。空いっぱい引かれた光のカーテンは、星座を透かして見せながら七重にも重なっています。柔らかいひだが、風に煽られるように揺れて、その度に裾が鮮やかなピンクや紫に染まっています。

す。頭上にコロナオーロラも現れました。それは宇宙の間に花開いた華麗なバラのように妖しく輝きながら息づいています。わなわなと震える度に外側の花片が波紋のように広がって闇に散っていきます。オーロラは、揺らめくかと思うと、矢を放つように天を駆け、刻々と姿を変えます。そして薄絹のように白く輝きながら、時折絵筆で掃くように、ピンク・紫・緑のぼかし模様染まっています。漆黒の円天井の中で、オーロラも、その中に落ちていく流れ星も、その鼓動が聞こえるような気配があつて、手を伸ばすと宇宙に届きそうです。私は湧き上がる感動にじっとしていることが出来ず、山頂を走り回り、ついに雪の上に大の字に倒れました。その人知を超えたあり得ない美しさに、ただ圧倒され、言葉を失い、両手を握り締めて、魂が私を残して天に吸い込まれてしまいました。

全天を覆い尽くした壮麗な光の舞は雪面に反射し、山頂は明るく輝いています。私は全身にオーロラを浴びながら、何か大いなるものに包まれ、許され、祝福され、癒されているのを感じていました。その夜、天が人間に投げかけた、怖しいまで見事な光の饗宴は、凍りついた山々の上に、蒼ざめた氷河の上に、いつまでも続きました。

「テミたい、と私は冗談を言った。そのうち双子が姉妹になり、更に異母姉妹に発展した。その後日本に行つて靖国神社の記念館を訪れ、衝撃を受けた話を聞いた。私は靖国神社の境内に入ったことがないので記念館があることを知らなかったが、そこには戦没者の凄惨な遺品が展示されているらしい。アーリントン墓地の壁のように日清戦争以来徴兵されて死んだ人全員の名前を刻んで残してあげるべきだ、ということや空襲、疎開、食糧難の話をした。そして今でも周辺に子供の時満州や中国から歩いて(海は船に乗ったが)引き揚げて来た人たちがいることを話したら、へエーと驚いた。

「一億のハート」は戦争中特攻隊だった二世の父親の過去を日本とカナダに別れ住む二人の異母姉妹が探る話である。ケリー・サカモトの文章の密度の高いテクスチャが好きなので、冬休みになったらゆっくり読むつもりである。(Alfred A. Knopf Canada, \$32.95)



カナダで経験した 白内障の手術



五島宏治

私は生まれてこの方、病院のベッドで寝たことが一度もなかった。別に体が頑健であつたというわけではなく、いろいろの薬のご厄介にもなつてきたのだが、これといった大病もな

く過(こ)してこられたせいであろう。しかし、その七十三年にわたる記録(ろ)が、ことしに消えてしまった。入院といつてもせいぜい二時間くらいの話であるが、白内障の手術を受けることになつたからである。

この眼珠の白濁の症状に関しては、二十年ほど前、勤務先の会社で行われた集団検診の際、医師からその予兆があることを知らされてはいたのだが、当時は毎日の仕事に追われ、それほど支障もなかつたので特に

手当もせずには過(こ)してしまつた。

◎ゴルフのボールが見えなくなった

しかし年とともにわずかずつ症状は進行し、最近はどうにも目障りに感じられるようになって来た。一番困るのはゴルフをやるときで、球が百メートル以上も向こうへ行くと、もう見えなくなつてしまふ。それでも、太陽を背にして打つときはまだしも、逆の方向になると、打つた瞬間どち

らへ飛んだのかも見当がつかず、プレーにならな(な)いことが分かつてきた。これでも、もし日本にすつ(す)つといつたしたら、果たして手術まで考えたかどうかわからなかつた。それというの

も、日本では会社の定年と同時にゴルフ人生にまで終止符を打つてしまふ人が少なくないからである。それにひきかえ、カナダというよりマニトバ地方では、老後になつて熱心にゴルフ場通いを始める人も珍しくない。そうなる、これはどうしても解決しておかねばならない問題であつた。たまたま知人の中に、夫婦そろつて手術を経験した人がいて、その勧めもあつて、眼科医を訪ねることになつた。

◎手術には同伴者が必要

手術は申し込み順で、かなり待たなくてはならないといわれていたが、眼科で検査を受けてから一ヶ月ほど経つたある日、一通の手紙が舞い込んだ。それには手術の日程、場所、その前後の注意がこと細かく記されていた。

その指示によると、手術の日には同伴者が必ずいなくてはならないこと、手術の前日の午前零時以降、水分や食物を摂つてはならないこと、現在の体の状態についてホーム・ドクターの診断を受け、その結果を手術に間に合うよう送付することなどが決められていた。手紙に添付されていた診断書の用紙に記載されていた項目は、内診に始まり、身長、体重、血圧、既往症、補聴器、義歯使用の

有無、麻酔薬への反応のほか、心電図もつけるというかなり念の入つたものだった。白内障の治療で余りよい結果が得られないのは高血圧の場合といわれるが、私は元来、低血圧の傾向が強く、この問題は難なくパスした。

手術には私の友人が付き合つてくれた。指定の時間に病院を訪れ、受付で私と同伴者が署名をして待つていると、ここで上半身をダブダブのエプロンのような手術服に着替え、別室に入ると、車輪と手すりのついたベッドが一つ、私を待つていた。

両目を一度に手術することは出来ない、私はまず左目からやつてもらふことにした。指示されるままベッドに横たわつてみると、まず目薬のような液体が何度も注入された。これは眼珠を大きくする作用があるとのことだった。ピンポン球のように膨らんだ目に穴を明けて手術すれば、目が収縮したとき傷口も小さくふさがつて、被害が少なくて済む助定である。手術のショックを監視するため、心電図を撮つた時と同じような電極版が体のあちこちに貼られ、精神安定剤の点滴も行われた。

私は過去の歯科医療の際、何度も歯茎に麻酔の注射を受けたことがある。これをこんどは目にやられるのだろうかという一抹の心配もないわけではなかつたが、看護婦さんの話

では、一番痛いのは点滴のために針を刺す時くらいで、あとは大丈夫だとのことだった。程なくベッドは手術室に入り、上から蛍光灯で照らされ、何人もの顔が覗きこんでいるところまでは覚えていたが、そのあとどうなったのか、不思議なことにまるで記憶に残っていない。超音波を使った機械がどのように作動して目の濁りを取り除き、人工のレンズを差し込むのか、この目ではつきり見極めておこうと思っていたのが、別に眠ったわけでもないのに全く分からず終わった。

あとで聞いたところによると、手術前に意識を朦朧(もうろう)とさせる薬を注入したのだという。自分ではほんの二、三分も経ったのかと思つたところ、「はい、終わりました」という声が聞こえ、ベッドは元の部屋に戻された。そこで、病院が用意したジュースとパンが出され、それで半日分の渴きを癒したあと、すべてはお開きとなった。

◎折り返み式レンズを目に入れる

私の目に入れられたレンズはアクリル製の新しく開発された折り返み式のもので、普通のレンズを使った場合に比べ、約三分の三ミリほどの傷口で済むという。二百五十ドル前払

プラスチックの眼帯や、目薬、手術の費用は一切無料。このレンズ代にしても、その領収書を納税の際に提示すれば税の控除が受けられると言うから、結果的にはほとんど無料と言うことになる。日本では恐らくこんなことは考えられないであろう。私が日本にいた頃の知人は、ほとんどが数日間入院しており、手術の日に自宅へ歩いて帰った人には会ったことがない。私自身、手術のショックは全く感じなかったし、その後の痛みもなかった。頭が少々フラフラしていたくらいで、友人の車まで歩いていくのも別に支障はなかった。

◎手術後二週間は眼帯をする

手術した方の目は、ちょうど硝子窓に光が反射しているかのようにキラキラと景色が輝いて見え、やや不思議な感じがした。家に帰ってから、両目に交互に手を当ててみて驚いた。二種類の異なった像が見えるのである。伏し目にして下から覗きこむようにして見ると、左右の景色はほぼ一致するが、水平の角度で見た場合、人工のレンズを通した像はかなり下がって顔の中央寄りに見え、更に顔を上向けてみた場合、その開きもつと大きくなることが分かった。

これは眼球が膨らんでいるせいでろうということはすぐ分かった。案の定、

半日ほどすると、左右の像はずっと近づいてきた。手術した方の目の像は初め、ひどくぼやけて見えたが、これも次第に落ち着いてきた。結果的に左右の視野は明度と色調で、かなりの差が出るであろうということが分かってきた。完全な復調には四五週間かかり、初めの二週間は夜寝るときも眼帯をし、力仕事も控えるようにとの指示だった。眼帯をするのは目をこすらないようにするためで、手術の後、衣服の脱ぎ着で、物が目に触れないよう、病院へは前開きのシャツを着てくるようにという指示を受けていた。予後の心がけとして、非常に重要なことの一つなのであるが、私にはこれがなかなか厄介だった。

四六時中、眼帯を着用していれば、問題はないわけであるが、目の周りがむずがゆくなつて、ふとそれを外したり、朝目が覚めたときや物が見えにくいときなど無意識に目が動いてしまう。蠅を追い払う馬の尻尾のように、自分の手がほとんど反射的に動くのである。しまったと思つたときは、ほとんど後の祭りに近い。理屈では分かっているが、人間は時折り、習慣に出し抜かれることもあるということを思い知らされたものである。

(ウイニベッグ在住)


タウンページ


夢広がる人と人とのコミュニケーション

タウンページの
広告掲載に関するお問い合わせは
Unitech Trading まで...

105 McCaul St. Suite 505. Toronto, Ontario M5T 2X4

E-mail : unitech-trading@rogers.com

Tel & Fax : 416-599-3791

『追羽根』

貝畑差代子

平塚 こんにちは。トロントは風が

つめたくなりましたがバンクーバーはいかがですか。八百件の山火事が同時進行しているという報道がありましたか。

小野 こことロッキーマウンテンの間にあるオカナガン地方の火事ですね。収まったようです。バンクーバーも水不足で庭の散水が禁止されていましたが今日から解禁です。

平塚 そうですか。イラクの混乱もおさまると良いのにね。

小野 ブッシュ批判の音がアメリカでも大きくなっていますね。事実を曲げて戦争をはじめたという声がある。

平塚 トロントの本屋ではノーム・チョムスキーの本がたくさん置かれていますがお読みにになりましたか。

小野 か。

先週飛行機の中で読みました。中東事情やアメリカの政治、軍事状況を知りたいひとにお勧めします。チョムスキーを知らないアメリカ人がいたので置いてきました。

シカゴの空港の本屋でみたら一冊しかなく、それも高価なハードカバー。アメリカ人も買いにこない。

平塚 それも情報操作の一種？

小野 ありえますね。戦争屋にとつては不都合な本ですから。

平塚 前回紹介した小田島雄志とは違って危険な本。

小野 どんな本も見方によつては危険といえます。小田島さん、十月に姉妹編のつもりで「ユーモアの流

儀・会話編」というのを発行するそうです。

平塚 読みたいワ。講談社文庫でしたよね。ほかに何か。

小野 渡辺弥栄司「125歳まで私は生きる!」、高島俊男「本が好き、悪口言うのはもつと好き」、斎藤政喜「東方便録」。

三冊とも友達を送ってくれたり、持参してくれたりした本です。

平塚 最後の本は読者に誤植だと思われそう。

小野 オーロラ誌は誤植が多いから。またかと思う。

平塚 高島俊男つて小野さんのペンネームでしょう。

小野 まさか。私は悪口を言いません。

平塚 125歳まで生きる。

小野 日本は長生きや健康に関する本が多いですね。

著者は役人出身で八十六歳ですが、いくつになっても試験で良い点数をと

りたがる単純なひとではなからうか、と友人に書きました。

平塚 そういうのを悪口というのです。

小野 オイバネ。

平塚 老いたバネ？

小野 そんなものがありますか。羽子板の「追羽根」。歌集です。

平塚 どなたの歌集ですか。

小野 貝畑差代子という岡山のかた。

貝畑さんのお嬢さんが元商社マンのご主人と一緒にアメリカに住んでいて、お宅に伺ったとき書棚にあるのをみつけました。

拾い読みしたところ心が

洗われるような感じがしたもので貸してもらいました。貝畑さんは大正生まれの方で、品の良い日本語を自在に使っています。

平塚 小田島さんがいう「日本語が淋しがっている」の反対ですね。

小野 平成二年から十四年の十三年間にわたって詠んだ歌の本です。追羽根を詠み込んだ歌は平成九年の作品。

平塚 どんな歌ですか。

小野 霜月の風に落ちたる侘助が追羽根にも似て庭に遊べり侘助というと椿の一種ですね。落ちた花が風に吹かれて庭で舞っている様をみて羽根つきに興じた幼いころを思い出したというのでしようか。

小野 さあ、同じ年の歌でこんなのがあります。

擦るごとく歩道を歩む老いの足時折銀杏の黄葉に埋まる

平塚 老いて重たい自分の足に意識があったその瞬間銀杏に気がついた。足は気にならなくなり、厚く積もった黄

追羽根



色の葉を愛でている。

自分のことから周りの世界に意識が広がっていく歌ですね。

侘助の歌も幼い頃を思い出したのではなく、風景の本質を鮮やかに感じ取ったということかもしれませんね。

小野 法要の席に並べる縁故者の名前前浮かばぬままに對(む)きをり

平塚 これは周りの世界ではなく自分の心をみているから、初期の作品でしょう。

小野 凄いなえ。平成二年の歌です。

平塚 周りの世界に意識が広がらないことに共感をおぼえます。カワイイ。

小野 カワイイねえ。なるほど、私もカワイイところに惹かれたのかもしれない。

平塚 カワイイ歌の例をあげていただけですか。

小野 弱き足を口実にして老い夫と腕組み巡る外国(とつくに)は

平塚 日本は腕を組んで歩くのは若いひとだけ。外国にきてみたら老いも若きも腕を組んだり、手をつないだりしている。

遠慮しなくてもよいのに、口実をつくつて腕を組むところがカワイイ。

小野 竹刀の音きびしく絡みて剣道の王座を定むる勝負に息呑む

平塚 試合の光景が鮮やかに見えます。激しい打ち合いにびつくりしている女の子の表情も。

小野 紹介したい歌はまだありますがこのへんにしましょう。

十三年間の歌を順に読んでいくと、貝畑さんの意識が年とともに変わっていくようでもあり、逆に変わっていくことはひとつもなく、はじめからあった世界がその時の弾みでそういう歌に現われたとも感じます。

はじめに言ったように、貝畑さんの日本語、いいかえれば世界に惹かれたということ。にぎやかだが淋しがっている今の日本語、今の日本と対照的に静かで美しい日本語、日本。

平塚

是非読み通したいです。どこで出版しているのでしょうか。

小野

岡山の出版会社が今年の四月に出版したのですが、限定本だから貝畑さんに頼まないと手に入らないかもしれませんね。

平塚

手にはいるかしら。手に入らなかつたら私のお貸ししますよ。

小野

又貸して良いのですか？アツ、いかん。実は借りたのではなくいただいたのです。

平塚

なんでそんな嘘をうーん。アメリカに行っている間にブッシュの病気がうつったようです。

平塚

そんないい加減な。許しますから、今すぐ貸してください。

(著者住所・700-0088岡山
市津島新野一―六一五
印刷・西日本法規出版株式会社)

編集室から



■痴呆症の人のオーラはどういうふう
うに写真に写るんだろう、という以
前からの私の疑問に答えるために、
先日母をESPショーに連れて行っ
た。あの人のオーラが眩しいなど、芸
能人同士の会話をテレビで見たこと
があったからだ。

体にはエネルギーを放出している
フィールドがあり、特殊な写真機で
は、そのエネルギーを色で識別でき
るといのが、オーラ写真らしい。

母のオーラは薄く、かすかに緑色
が識別できる位だったが、右と左に
は守護神が二体写っていると店のお
ばさんは言っていた。
痴呆症の始まりと診断されても、
あまり悪くない生活を過ごしていら

れることは、彼らのお陰かとも思っ
た。
(順子)

■この号の最後の貼り合わせの時、
「松井」でおなじみの杉本花粉さん
が陣中見舞いに来て下さって、「ア
ラ、まだ手で貼っているのですか？」
と言った。編集作業の全部がコンピ
ューター化されていないからである。
編集長が覚えようとしなから：・
と、イラストレーターはなじるが、
そういう自分だってコンピューター化
していない。以前コンピューターで送
られてきた広告原稿を何台かのコン
ピューターであちこち動かしてやり
とりしている内にデザインの一部が
アップダウンにひっくり返ったことが

あった。どうしてそういうことが起
るのか分からない。
立っている人は親でも使えて、早
速花粉さんに夕食のけんちん汁を
作って頂いて、昼間用意した巻き寿
司弁当と冷蔵庫から引つ張り出し
た物でカンビールを飲みながら四人
で食事をする。東京グリルには花粉
さんが作った巻き寿司やいなり寿
司、おはぎが入っていて、いずれも美
味しい。以前、コンピューターが出来
ないと嘆いていたが、コンピューター
など出来なくても、美味しい食事が
作れる方がどれだけ世のため人のた
めになるかわからない。

JAPANESE FOODS & GIFT SHOP
SANKO
730 QUEEN ST. W. TORONTO
TEL (416) 703-4550 / FAX (416) 703-8593
<http://www.toronto-sanko.com>

■「機内食の苦しみ」は以前から感
じていたことなので、航空機をよく
利用される方にファーストクラ
スやビジネスクラスの乗客を避けて
伺いました。バンクーバーからトロ
ントへ帰ってくる便で水を積むのを忘
れたため、飲み物なしだった話も聞
きました。五時間だし、ジュースとポ
ップスがあったからまあいいけれど、
と言っていました。今号は沢山の
記事を頂戴したので、「トロント県人
会めぐり」の連載は次号まで見送ら
させて頂きます。私が行く美容室に
「松井」逆手のマネジャーがトロント
に来ると来るそうです。「松井が来
たら教えてね」と頼んでおきました。
(K・H)

オーロラ購読申込み用紙

年4回発行 年間購読料16ドル(カナダ国内送料GST込み) 米16米ドル
小切手を添えて郵送でお申し込み下さい。

ネーム _____
アドレス _____
郵便番号 _____



オーロラ
(代表・平塚かずよ)

SHISEIDO

BEAUTY INSTITUTE



資生堂125年の歴史を展示するギャラリー
(ビューティ・インスティテュートの内部)

SHISEIDO BEAUTY INSTITUTE では、毎日、スキンケア・メーキャップなどの各種美容講座を開講しています。

カナダの皆様にも、資生堂化粧品をもっと知っていただきたい、という願いを込めて、講座へのご参加は完全無料、会場での商品の販売も一切ありません。

なお、座席数に限りがありますので、事前にお電話にてご予約下さい。

住所： 1 Dundas Street W., Suite 2405
Toronto, ON M5G 1Z3

電話： 416-408-3700 (英語)

または、SHISEIDO CANADA (本社)

電話： 905-763-1250 (日本人スタッフ常駐) まで、お気軽にどうぞ

ショーフレックスのお客様はすべて

V. I. P.

大・小バス / ミニバン / ストレッチリムジン
セダンなど... すべて日本語のガイドまたは
ドライバーがご案内いたします。



●空港ご送迎・ナイアガラ観光は快適なリムジンで。

●テクニカルビジット・通訳 その他もアレンジいたします。

Show Flex International Inc.

315 Adelaide St. W., Toronto ON M5V 1P8

Tel:(416)977-6849 Fax:(416)977- 7250

**ALL-WHEEL DRIVE.
IT DOESN'T LOOK LIKE A MINIVAN,
WHY SHOULD IT DRIVE LIKE ONE?**

TOYOTA
the feeling never ends



*0-60 mph performance for Front Wheel Drive is 8.3 seconds.



THE 2004 SIENNA

Available All-Wheel Drive gives the radically new Sienna a sure grip. What it gives you is peace of mind and even better handling. The stylish centre console shift connects you to no less than 230 horsepower. So with its exciting aerodynamic styling it can move you from 0 to 60 in 8.8* seconds. Like that breeze? Even the middle windows roll down. We told you it's nothing like a traditional minivan. See your Toyota Dealer for details or call 1-888-TOYOTA-8 or visit www.toyota.ca.